

阿佐谷七夕まつり



第70回記念誌

テーマで語る
ハリボテの歩み

ハリボテ名人座談会
マンガ
プチハリボテの作り方
阿佐谷七夕まつりの歴史年表



Contents

目次

テーマで語るハリボテの歩み 1

2

ハリボテ名人座談会

14

マンガ
阿佐谷七夕まつり流ハリボテの作り方

20

阿佐谷七夕まつりの歴史年表

36

テーマで語るハリボテの歩み 2

40

AI補正

白黒写真や退色したカラー写真をAIで補正して、色鮮やかに蘇らせました。

おかげさまで70回

七夕まつりから商店街がはじまりました



阿佐谷商店街組合理事長
太田 泰司

昭和29年、第1回阿佐谷七夕まつりが開催されました。
まだ戦後の混乱が残る電気冷蔵庫が珍しい時代、当然クーラーも無く、暑さでお客様が減る8月に何とか沢山の人が集めたいと、私たちの先輩は全国の夏祭りを視察に行ったそう
で、結果わが街には七夕まつりがふさわしいと結論して、無我夢中で準備を進め成功させたと聞いています。
まず東京都内で商店街として第1号の「歩行者専用道路」指定を取り、おかげで車が通らない安心して歩ける通りになりました。アーケード建設も夏の雨から飾り物を守る意味

も大きかったと聞いています。そして他には無い七夕飾りを！と考えられたのが「はりぼて」。この手作りの立体飾りがウケて、店主達は競い合い、教え合い「お客様を喜ばせよう！」という心意気で七夕まつりを育てていくてくれました。
当初はまだ組合という組織は無く、「七夕まつり」をみんなで一緒に作り上げたことから相互扶助の大切さ、団結から生まれる効果の大きさを実感し、5年後に共同組合となり現在の商店街振興組合に発展しつながっています。
今の賑やかなパールセンターは、組合員(店)みんなによる日々の努力の積み重ねで造られています。七夕まつりはお客様を集め活力を循環させるポンプ(心臓)のような無くてはならない存在です。七夕があったから今があるといっても過言ではありません。
SNSの時代となり、空に浮かぶ非日常の立体飾り「はりぼて」は最高の被

写体となり世界中に拡散されます。杉並区を代表し100万人を超える集客を創るこのイベントは単体の商店街が企画・運営する全国でも唯一無二、実質日本一の七夕まつりです。
今年で70回。これからも100回を目指して頑張ります！と言いたい所ですが、大きな課題があります。
昭和に誕生したこの七夕は、昔ながらの商店街が中心に役員・青年部で毎年実行委員会を構成し、自分達の商店街を良くしようと汗をかき、時間を費やす事で成り立ちます。
ごく少数のメンバーが、永年の経験と献身で支えているのです。
そんな昔ながらの商店街の割合は当然減っていく中、新しいお店・関わりが薄かったお店が活躍していく事が未来です。
最後になりますが、杉並区を始めとする関係各庁・関連団体・近隣商店会・町会・業者の皆様・パールセンターの仲間達、そしてお客様に感謝！！
ありがとうございました！



画像2 昭和54年 平田屋



画像1 昭和41年 製作店舗不明



画像4 平成28年 シモーヌ



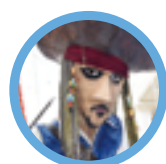
画像3 平成29年 めぐみや



画像5 令和5年 獅子舞整骨院

阿佐谷七夕まつりには、その時話題の人物もしばしば登場します。画像1は、世界一有名なロックバンド。もしかや日本公演記念かも。画像2は、昭和の歌謡界を代表するアイドルデュオ。マネキンベースに加工しているようです。画像3は、カリブ海の伝説となった海賊。画像4は、海の向こうの暴れん坊大統領。切り札を5枚も持っているのに冷や汗だらだらはなぜ？画像5は、二人で阿佐谷な姉妹ですね。

話題のあの人 七夕まつりで会えました



画像1 昭和29年 めぐみや



画像2 昭和34年 よだろく



画像4 令和元年 カワムラ



画像5 令和5年 しんかい

画像1 提供：アリマ

画像1は、昭和29年の第1回大会に「めぐみや」（ふるさと館向いにありました）が製作した花嫁像です。終戦からわずか9年。阿佐谷で七夕まつりを初めて開催することとなりましたが、情報が限られ手探りで準備を重ねる中で、とある店舗が選んだ題材が純白のウェディングドレスで装った花嫁さんでした。この像のスカートにはミササガヤと大書きしてあるので婚礼を控えた花嫁、ということなのでしょう。阿佐谷七夕まつりは、花嫁として現れた幸運の女神に祝福されて始まったのです。めでたさを、

道行く皆さんと共有して共に祝いたい。そんな素朴な思いから阿佐谷七夕まつりはスタートしました。この後、お祝いは好んで題材に選ばれるようになります。画像2は、昭和34年に「よだろく」（現在は同じ場所にオーエスドラッグ）が製作した皇太子殿下御成婚の儀での御料馬車のハリボテです。画像3は、平成5年にパール館（現在は同じ場所に東京フトンカンパニー）が製作した作品で、雅子妃殿下（当時）が身に着けていた第1ティアラをかたどっています。

一方で七夕のハリボテには、お悔みのメッセージが込められた作品もあります。画像4は令和元年に「カワムラ」が製作した作品で、同年4月に死去したモンキーパンチ氏へ、画像5は令和5年に「しんかい」が製作した作品で同年2月に死去した松本零士氏への追悼を祈念したハリボテになっています。



祝祭と追悼 お祝いとお悔み



画像3 平成5年 パール館



画像 1 昭和 30 年 とらや椿山

動物ハリボテの醍醐味は素材の工夫にあります。画像1は昭和30年に「とらや椿山」が製作した作品です。七夕まつりの先達であった仙台の影響を強く受けて、くす玉と同じビニール素材で全身を覆っています。画像2はその64年後の令和元年に「細田工務店」が製作した作品で、当時阿佐ヶ谷で話題になったミミズクです。フワフワとした化学素材を貼って羽毛を表現しています。科学の進歩で様々な素材が手軽に入手できるようになり、表現の可能性も大きく広がりました。画像3はリアリティの追及とは異なったアプローチで、端切れ布をパッチワーク状に貼って、鮮やかに金魚を再現したアート作品として完成させています。

仙台の影響と素材の工夫



画像 2 昭和 33 年 松葉薬局



画像 1 昭和 30 年 長尾食肉店



動物 実在から幻獣まで

動物は、最も歴史あるハリボテのテーマの一つです。画像1は、昭和30年に長尾食肉店（現在は同じ場所にカルデイ）の作品で、ブタを模したハリボテです。自社の製品をハリボテにすることは現在でもしばしば見られますが、長尾精肉店は取扱品にちなんでブタにしたものと思われます。首から下げたボードによると「米国イリノイ州から来ました」と書いてあるので、話題の輸入食品であったようです。

動物をテーマとした作品は、この後も現在まで連続と作られ続けますが、対象をリアルにかたどる写真路線と、絵本から抜け出たようなファンシー路線に分かれていきます。画像2は、昭和33年に松葉薬局（現在は同じ場所に銀だこ）が製作した作品です。絵本のキャラクターのような象で、ファンシーな動物はシルエットが単純化できるので作りやすく、それでいて子供受けが良くて見



画像 3 平成 14 年 製作店舗不明



画像 2 令和元年 細田工務店

栄えがいいので好んで選ばれる題材となります。画像3は可愛らしい顔つきのオオダコで、昭和34年に伊勢元（現おさかな食堂）が作った作品ですが、七夕まつりも6年目を迎えて、ハリボテの大型化が進んでいるのが分かります。当時はほぼ全ての店舗が個人事業主の経営なので、店主の野心やガッツが作品を大型化させたようです。



画像 3 昭和 34 年 伊勢元



一般参加作品



一般参加作品

リアルズム チャレンジ

リアルズム路線は、とにかく手間がかかるので敬遠されがちですが、一般参加のプチハリボテの中にチャレンジ精神に溢れた作品が見られます。右の猫は眼球にアクリルを使って「生きてる感」を演出し、左のダイオウグソクムシには、完全再現への情熱と、あえてニッチ路線に踏み込むコダワリが光る作品です。

画像 1 提供：アリマ

画像 1・2・3 提供：とらや椿山



画像1 平成10年 大和園



画像2 平成22年 栄太楼



画像3 平成26年 中村生花店



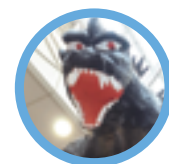
画像5 平成18年 シモーヌ

動物というくくりは適切なのか？はたと考えてしまいますが、戦後日本が生み出した幻獣です。画像1は組合の記録で確認できる範囲では最も古い作品で、平成10年に「大和園」が製作しています。映画「ゴジラ」が昭和29年に公開されていますが、以降シリーズの新作が作り続けられたこともあり、それら観てリアルに恐怖した少年たちが大人になって脳内のイメージを立体化した、のかもしれない。画像2は「栄太楼」による平成22年の作品で、

和菓子屋さんらしくお団子を平らげようとしています。画像3は「中村生花店」による平成26年の作品。画像4は「ロイヤルジュリー」による令和7年の作品です。同じテーマでありながら、作り手が異なると表情も異なるのが興味深いところです。画像5は蛾をモチーフとした破壊神ですが、昭和三大怪獣繋がりここに友情出演させました。「シモーヌ」による平成18年の作品で、東京タワーにくっついた繭から羽化した瞬間を再現しています。



画像4 令和7年 ロイヤルジュリー



あの怪獣

戦後日本を震撼させた破壊神



画像1 昭和63年 製作店舗不明



画像2 平成14年 中村生花店



画像4 平成23年 中村生花店

龍は、縁起物ということもあって好んで選ばれるテーマですが、アルミ箔が手軽に入手できるようになってから見栄えが断然に向上しました。画像1は、昭和63年に製作された作品で、組合に残された記録で分かる範囲では、最も古い輝く龍のハリボテです（製作店不明）。龍は細くて長く、くねった胴体を持つため、芯となる材木の結合に工夫が必要で、ある程度以上のサイ

ズで作るには難易度の高いテーマです。ただし、幻獣も時代の流行に乗ってアレンジされ、画像2は怪獣キングギドラを模したと思われるハリボテや（平成14年中村生花店作）、アニメ映画「ゲド戦記」に着想を得たと思われる作品（画像3平成18年めぐみや作）も現れました。その後、平成23年に、画像4の伝統的な龍（中村生花店作）も製作されています。



画像3 平成18年 めぐみや



龍 輝くウロコの系譜



平成 3 年 製作店不明



平成 17 年 ぶどうの木



画像 2 平成 18 年 キクヤ



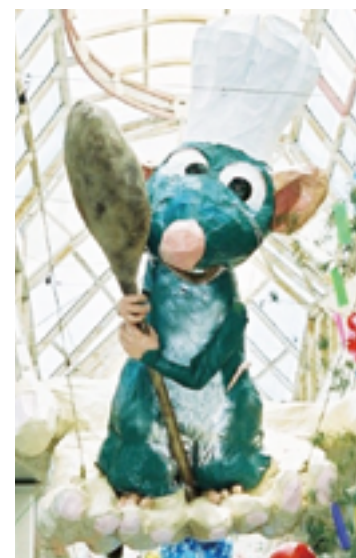
画像 1 昭和 33 年 前田製菓



平成 15 年 マルフジ



平成 28 年 福吉



画像 4 平成 19 年 ネオフィリア



画像 3 平成 15 年 めぐみや



平成 22 年 味彩坊



平成 25 年 マルトク



画像 5 平成 29 年 城西無線



夢と魔法の国から 始まりは昭和33年

画像1は、昭和33年に「前田製菓」が製作した作品です。アメリカのアナハイムに本家「夢と魔法の国」がオープンしたのが昭和30年。それからたった3年で阿佐谷へやって来ました。画像2は、その

48年後の平成18年に「キクヤ」が製作した作品です。阿佐谷で培われてハリボテ製造技術の進化を感じます。画像3は、平成15年に「めぐみや」が製作した作品、画像4は平成19年に「ネオフィリア」が

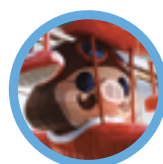
製作した作品で、本格志向の代表作。画像5は、平成29年に「城西無線」が製作した作品で、リスト、手にしているスイカのサイズ比に不思議感のある楽しい作品です。



画像 2 平成 3 年 製作店舗不明



画像 1 平成元年 小川眼鏡店



世界のミヤザキ



画像 4 平成 14 年 めぐみや



画像 3 平成 4 年 絹屋



画像 5 令和 5 年 カワムラ

画像1は、平成元年に「小川眼鏡店」が製作した作品です。画像2は、平成3年に製作された作品です。製作した店舗は現在では分からなくなっています。画像3は、平成4年に「絹屋」が製作した作品です。画像4は、平成14年に「めぐみや」が製作したハリボテで、翌年に発行された阿佐谷七夕まつり50周年記念誌の表紙を飾りました。

画像5は、令和5年に「カワムラ」が製作した作品です。天空の城ラピュタの一場面、パズーが今まさにシートを救出せんとするシーンを活写していますが、スタジオジブリの公式Xに取り上げられるという栄誉に浴しました。



画像 1 昭和 33-37 年 製作店舗不明



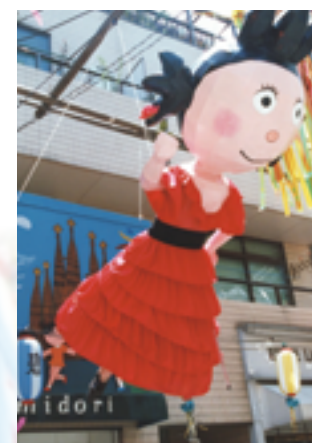
画像 2 平成 28 年 カワムラ



画像 5 令和元年 ホリコシ



画像 4 令和 5 年 みなとや



画像 3 平成 4 年 ミドリ

キャラクターのハリボテは阿佐谷七夕まつりの花形です。画像1は、最も古いキャラクターハリボテのひとつで、「フクちゃん」を模した作品のようです。製作された年代は正確には分かりませんが、昭和33年から37年にかけてと推定されています。昭和を盛り上げたキャラクターは、平成令和の時代も変わらず愛されています。画像2は、平成28年に「カワムラ」が製作した作品で、「鉄人28号」を模したハリボテです。昭和38年にアニメ放映されたキャラクターですが、再放送やリメイクにより不朽の巨大ロボとなりました。画像3は、平成4年に「ミドリ」

が製作した作品です。サクラダファミリア教会が描かれた背景とフラメンコドレスを組み合わせています。画像4は令和5年に「みなとや」が製作した作品で、平成令和を代表するボーカロイドアイドル「初音ミク」を和装でハリボテ化しています。どちらもファッションをアレンジすることにより、意外性と新たな魅力を演出しています。画像5は、令和元年に「ホリコシ」が製作した作品で、「フンタン」が絵本から飛び出している楽しいハリボテです。フンタンは昭和51年に生まれた絵本のキャラクターですが、令和も変わらず愛されています。



日本生まれのキャラクターたち フクちゃんからミクへ



画像 2 平成 14 年 福興商店



画像 1 平成 18 年 am/pm



ヒーローとヒロイン



画像 4 平成 29 年 みなとや



画像 3 平成 26 年 一般参加



画像 5 平成 26 年 一般参加

画像 1 と 2 は、昭和のヒーロー。画像 3 は平成のヒロインです。画像 4 は、ネンドロイドと呼ばれる 2 頭身半のデザイン。画像 5 は、デザインに特徴があって、上半身よりも大きく作った手が、迫りくる迫力を感じさせます。



画像 4 平成 25 年 キクヤ



画像 1 平成 27 年 みなとや



画像 5 一般参加作品



画像 2 平成 18 年 大和園



画像 6 平成 27 年 キクヤ



画像 3 平成 30 年 JTB

日本で生まれて世界で愛されるキャラクターです。誰もが知っている存在なので、どうアレンジするかが作り手の腕の見せ所。あっと驚くような大きさで、道行く人を驚かせたり、染物屋が作れば和装で正座。お茶屋が作ればお茶娘で、旅行会社ならサーファーガール。アレンジでハワイっぽさを、など、ファッションで新たな魅力を加えたり、カードから飛び出してみたりと、ハリボテ化するにあたり工夫を加えてみるところが、いわゆる中央線文化の成せるわざでしょうか。



ハローとポケット アレンジ 阿佐谷ならではにアレンジ



ハリボテ座談会

四巨匠 おおいに語る



太田 理事長の太田です。今夜はお集り

藤井 先ずはご出席いただきました名人た

太田 では、藤井君にアシスタントをお願い

知られざる先駆者、竹多屋の西口正輝さん

藤井 今はハリボテ教室がありますが、み

なさんはどうやってハリボテ作りを知ったんですか？共同作業場で教え

河村 そうだね。共同作業場はいくつか

丸山 そんな僕は西口テルさんに教わった

河村 西口さんは上手だったよね。「機関

藤井 西口正輝さんは、2班の竹多屋さん

山岸 そうそう。亡くなっちゃったね。

丸山 それより前は、針金をワイヤーで結

白鳥 今のは西口さん。

てもらう感じだったんですか？
あつたんだけど、そこで名人が教えてたね。僕は丸山さん。
よ。白鳥君もみんなそう。
車トーマス」のハリボテなんか見事だったよ。
に考えたのは西口さん。
今のは西口さん。
それより前は、針金をワイヤーで結んで固定していたんだよね。アレなんて呼んでたかな、バラセン、だったかな・・・

山岸 交差した針金がずれないように、ヤ

太田 鉄筋を結束線で固定するのと同じ

丸山 だ。なんか工事現場みたい(笑)

太田 やり方は同じだけど、針金が変わる

丸山 箇所全部だから、工数はハリボテの

太田 方が全然多いよ。

丸山 あの細いのを手で巻いて固定って、

白鳥 途中で嫌になっちゃいそうだね(笑)

河村 それをガムテープで止めるって方法を

を説明したんだから大ヒットだよ。
そうだね。そのおかげでハリボテ作りがずっと簡単になって、今みたいにみんな作れるようになったのは西口さんの大功績。
それ、生きてる間に言っておいたらよかったのに(笑)



丸山 俊一

藤井 その頃の5班地区はアーケード屋根

山岸 が無かったですよ。

足は段ボールで作ったの。サイズが4メートルもあったんだけど、本体がベニヤと垂木で作ってたから重くてね。
その頃の5班地区はアーケード屋根が無かったですよ。
そうだよ。今のパールセンター商店街と違って、昔は北半分にしかアーケード屋根が無かったんだよね。だから屋根が無い地区は長い丸太を足場みたいに組んで、そこにハリボテを吊ってたんだ。だけどロボコンが重くてね。このままじゃ危ないってんで、急遽丸太を足して補強したんだよ。でもね、落ちたら大変だって心配で心配で、七夕まつりが終わるまでおちおち眠れなかったよ。
当時の南半分は青空商店街だから、雨が降ると水気がどんだん中にしみこんで、さらに重くなるんだよね。
そうなんだよ。それでも5・6年はロボットとかロケットとかを材木とベニヤ板で作っていたんだけど、重くて心配だから紙と針金のハリボテに変えたんだ。
丸山さんの初作品は？
俺はね、「UFOとのび太」だね。当時学生だったんだけど俺はさ、両親



山岸 治夫

最初はみんな初心者だった

藤井 まずは皆さんがハリボテ作りを始め

山岸 た頃の話をお願いします。最初はど

山岸 う風に作り方を教わったんですか？

藤井 まずは山岸さんから。

山岸 僕はね、初めて作ったのは昭和50年、

太田 子供が生まれた翌年だね。

山岸 その時のテーマは何を？

太田 ロボコン。ロボコンで知ってる？

山岸 覚えてる！「ロボコン0点」ってやつね。ガンツ先生に怒られちゃうの。そうそう、四角い胴体に半球の頭が付いてるんだ。半球はくす玉の中身を半分にして、胴体はベニヤ板、手

河村 丸山さんの初作品は？

山岸 俺はね、「UFOとのび太」だね。当時学生だったんだけど俺はさ、両親

藤井 丸山さんの初作品は？

山岸 俺はね、「UFOとのび太」だね。当時学生だったんだけど俺はさ、両親

藤井 丸山さんの初作品は？

山岸 俺はね、「UFOとのび太」だね。当時学生だったんだけど俺はさ、両親



巨大化の秘話

河村 僕はね、丸山さんの最高傑作は「湯婆婆（ゆばーば）」だと思う。
藤井 平成14年の作品ですね。
河村 あのクオリティと再現力は凄かった。
太田 そうそう、顔がすごい似てた。アニメを立体にしたらこうだろうなって感じ。
藤井 ゆばーばもそうですが、丸山さんのハリボテは大きいですね。大きく作るのが好きなのですか？
丸山 ハリボテを作り始めた頃の話なんだけど、ウチの店の近くにニユースズヤ（仮名）ってところがハリボテを

河村

外注してたのね。昭和から平成の初めぐらいまでは、看板屋さんがそういった仕事も受けてたんだけど、その作品の作りが雑でさ、裏側に回って見ると「なんだこりゃ」って感じなんだよ。簡単な骨組みに布かぶせてるだけとかで。でも、バカデカいから注目は浴びるわけ。
 なんか悔しくてさ。そういった外注ハリボテへの反発というか対抗心でね、なるべくでかいハリボテを作り始めた。
 ハリボテって大きくなりすぎると、針金を渡す手が届かなくなるんだよね。

親子で楽しみ取り組むハリボテ

藤井 白鳥さんの最高傑作は？
丸山 最高傑作っていうか、最高に話題になったのは「初音ミク」だね。テーマは息子が選んでいるんだけど、ハリボテ化すれば喜んでくれそうところを選んでるらしい。

丸山 そうそう、背後まで手が回らないの。それで、しょうがないから、作りかけのハリボテの中に入って、中から両手を広げて針金を渡すわけ。
藤井 デカいハリボテは内側から作るんだ！



白鳥 隆志

藤井 順調に完成しました？
白鳥 いや、針金を買う際に番号を間違えてしまって、12番（25ミリ）を買うつもりが、実際に買ったのが10番（3ミリ）の針金。
一同 硬いよそりゃー（笑）
白鳥 それが太くて硬くて、ペンチでもなかなか切れないし曲げられない。
丸山 10番（約3ミリ）じゃーね。ハリボテに使うのは12番（25ミリ）とか14番（2ミリ）だし
白鳥 それでエライ作るのに苦労して。ほんとあの時は大変でした。

憧れの区長賞とシケモク

藤井 河村さんの最高傑作は？
河村 「パディントン」だね。あれで初めて区長賞をいただきました。
藤井 平成29年の作品ですね。
河村 区長賞はなかなか取れなかったから嬉しかったね。
藤井 現在は区長に選ばれた作品が区長賞ですが、令和元年まで投票で選ぶ優秀賞でした。
太田 そうそう。大きいハリボテにチャレンジする人にとっては憧れの区長賞。



河村 正明

丸山 俺が思う河村君の最高傑作は、「カリオストロのルパン3世」かな。
藤井 ああ、令和元年の作品ですね。これも区長賞を受賞しました。
丸山 ハンドルを握るルパンとマグナムを構える次元。カッコいいのに顔が可愛いんだよ。
河村 あれはイタリア車がオフロードを爆走してるシーンの再現なので、灰皿からシケモクが飛び散ってるんですよ。そこも気付いてもらえたら、もっと嬉しかった。
一同 そこまで作り込んだんだ（笑）

河村 白鳥さんは、そうやって親子でハリボテに関わりあっているのが素晴らしいよね

一同 ほんとそう

河村 息子さんは、お父さんが一生懸命やっている姿を見ているうちにハリボテの面白さに気付いたんじゃないかな。ゲームやったりアニメ観たりするだけじゃ味わえない、巨大な立体を作って披露する楽しさに。

太田 これはごく一部の、パールセンターの七夕に参加してる人しか味わえない喜びだよな。



山岸 白鳥さんのハリボテは工作精度が凄いいよね。あれは真似できないなあ。

白鳥 針金の間隔をね、12センチに揃えてるんだよ。でもハリボテって球体だから間隔を守るのが難しいんだ。

河村 白鳥さんのハリボテは輪切りで球体を作ってるよね。だから針金の間隔が揃ってて綺麗。

引き取られるって嬉しいね

藤井 山岸さんの最高傑作は？

山岸 「紅の豚」の飛行機かな。

藤井 サバイアですね。

河村 あれは良かったね。

山岸 良かったけど、出来上がったら翼の幅が6メートルになったやつて。

一同 6メートルって商店街の道幅と同じじゃないの！

山岸 斜め前のカフェシャノールさんをお願いして、斜めに吊ったの。

河村 山岸さんのハリボテはさ、警察とか幼稚園なんか引き取られていくのが凄いいよね。杉並警察の前にお巡りさんが立ってるボックスがあるでしょ。山岸さんは、丁度あれに収まって自立するハリボテを作るの。



山岸 4年連続かな、杉並警察で引き取ってもらった。秋の交通安全運動に使いたって言うんだ。

で、ポリスボックスの寸法を測って、それに収まるように作ったの。自立できるように下は丈夫にしてね。あれは嬉しかったデスね。

将来の七夕について バトンは手渡せるのか

藤井 せっかくハリボテ界の巨匠がお集りなので、「阿佐谷七夕まつり」の今後について伺いできますでしょうか？

山岸 今日はハリボテをテーマにした集まりで、なるほど確かにハリボテは七夕の花形なんだけど、七夕まつりってハリボテだけじゃないよね。

太田 そうそう、お客様の安心安全やゴミの問題など。で、実際にトラブルが起こった時、どう対処するのか。

河村 例えば、捨てちゃいけない場所に大量のゴミが出ています、みたいなトラブルがあれば、今は即対応できるよね。委員と理事

がばつと駆けつけて、投棄されたゴミを運び出して、適切な場所に片付ける、みたいな感じで。

一同 うんうん。

河村 みんなが「指示されなくてもわかる」って感じで働いている。でもさ、こんなことが出来るのは、いま理事や委員で活躍している世代までになるんじゃないかな、と僕は心配してる。

一同 うん...

丸山 俺たちが動けるうちは動くしかないし、これからも頑張るけど、受け継ぐにはどうしたらいいのかわかんない。

山岸 七夕まつりのために、人知れず献身的に奉仕している人たちがいるんだよね、今は。でも今後はどうかな。同じように行くのかな...

太田 それは... そうだね、七夕まつりの今後を考える時期に、そろそろ差し掛かっているのかもしれないなあ。

でもね、でもね！ そんなベテランの皆さんには、ハリボテだけでもずっと作ってもらいたい。命あ

る限りハリボテ作り、よろしく願います！

丸山 山岸 白鳥

意味わかんない！

河村 あ、丸山さんのグラスが空だ。

太田 藤井君、ビールビール！急いで！

阿佐谷の夜は更けていくのでした。

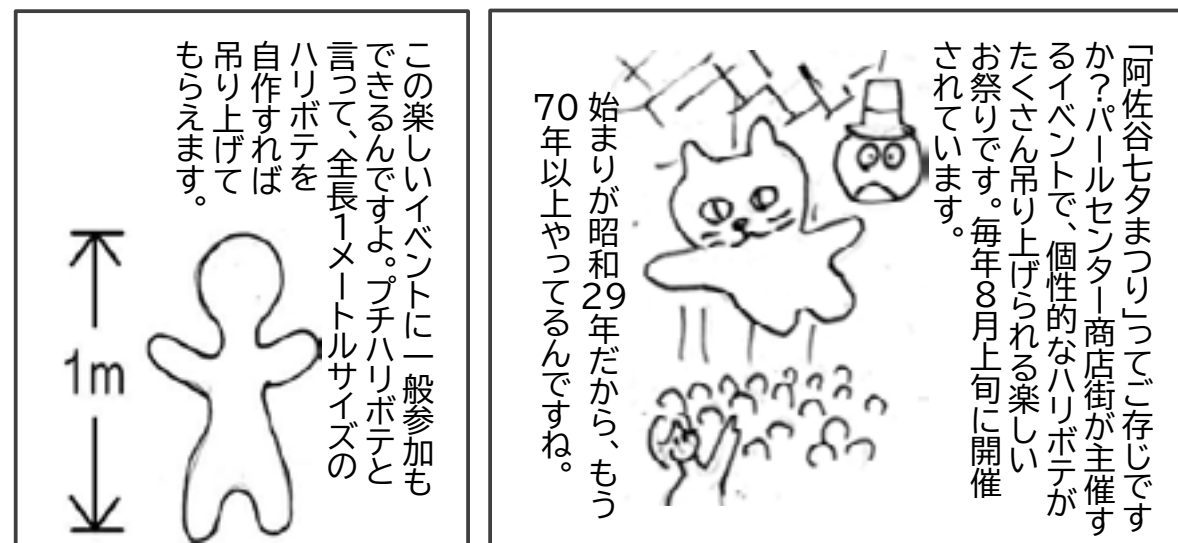


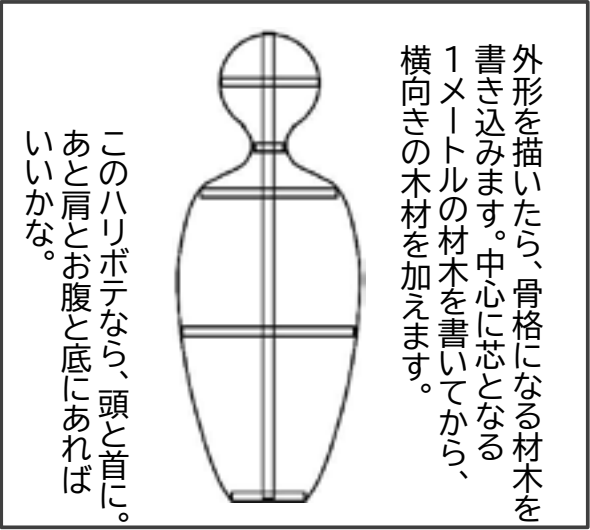
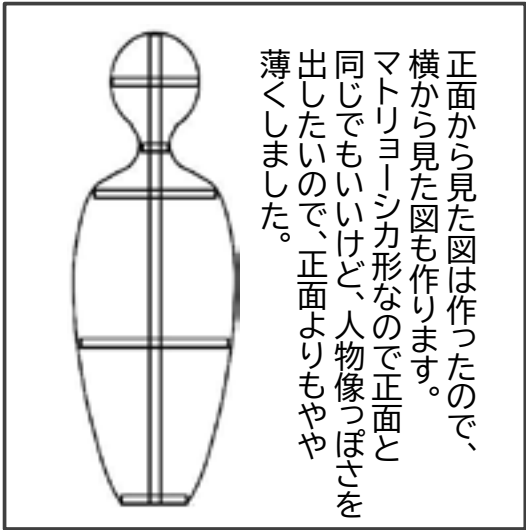
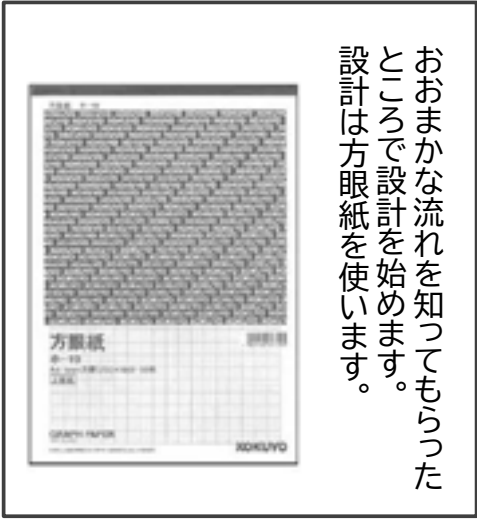


阿佐谷七夕まつり流 ハリボテの作り方 プチハリボテ編

やつた いじふ

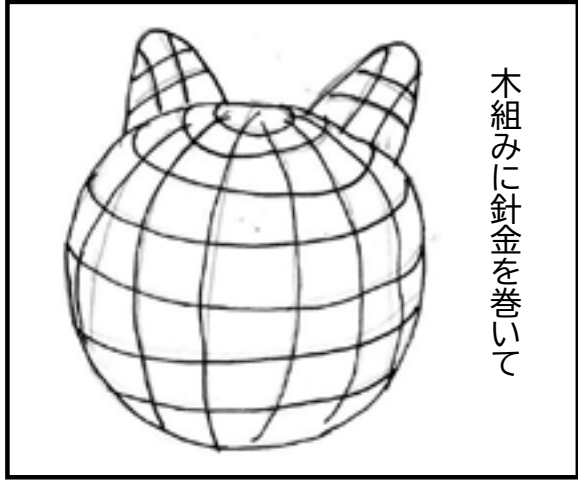
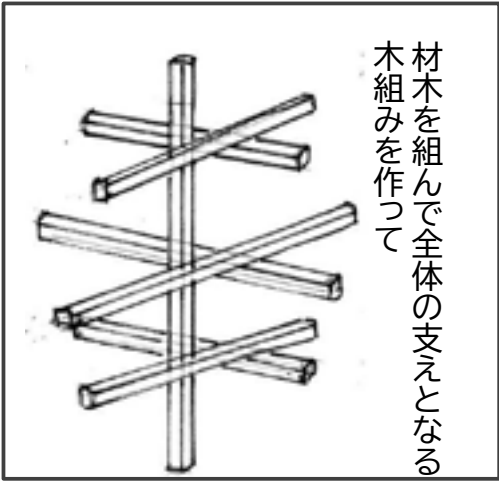
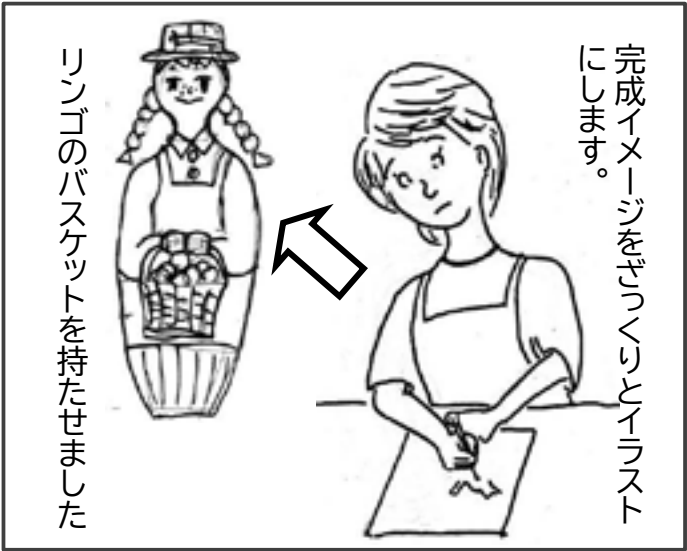
阿佐谷パールセンター商店街組合理事

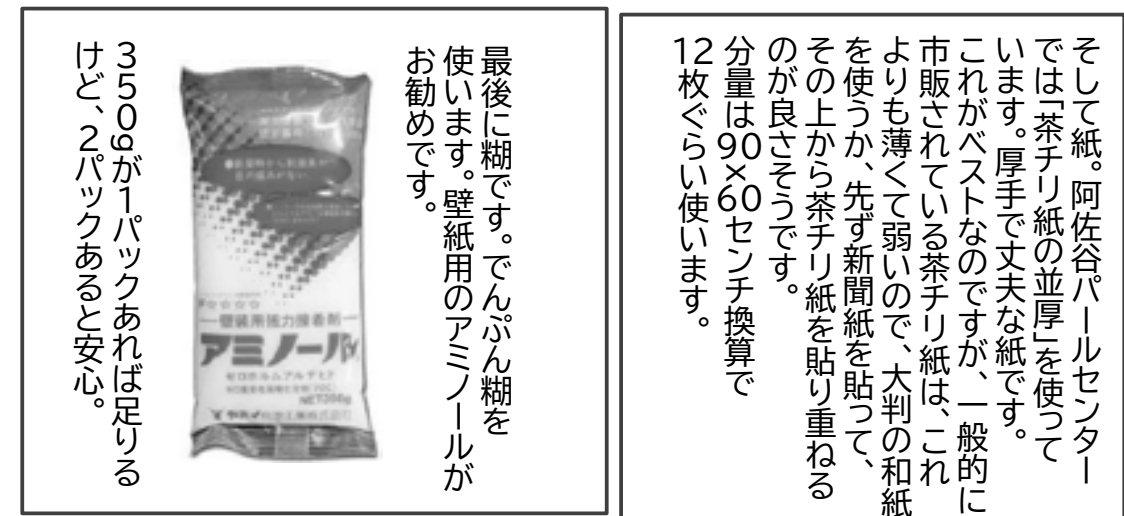
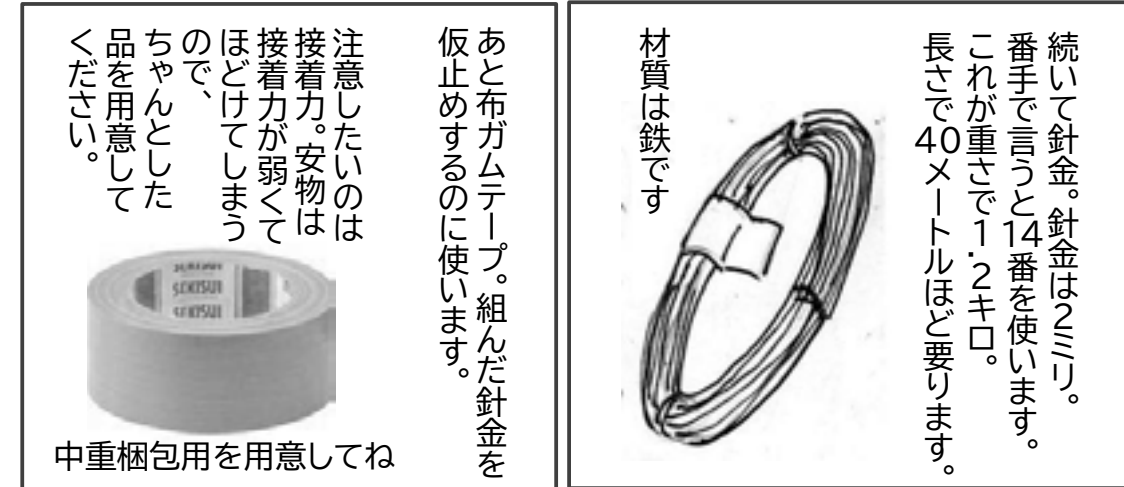
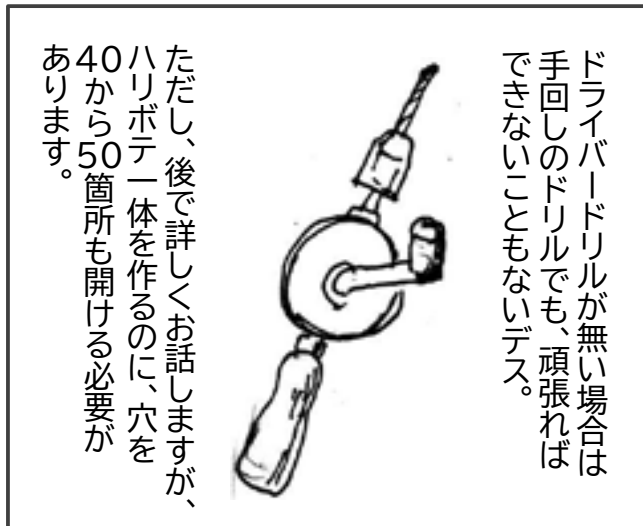
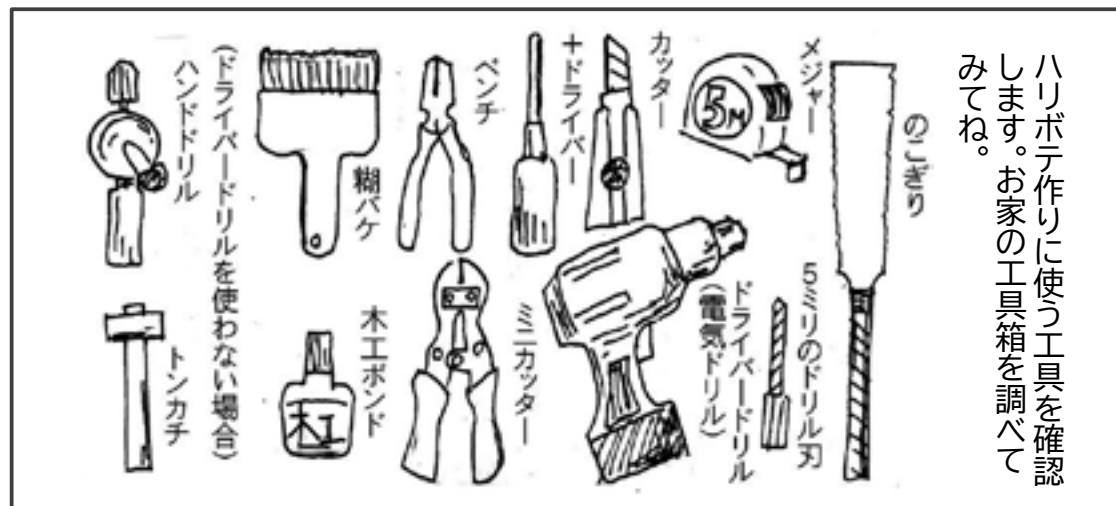




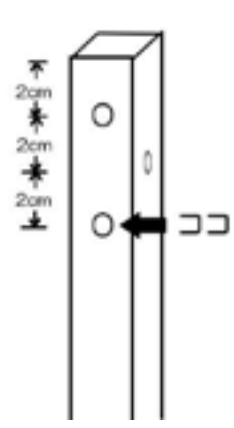
芯材=100cm			
正面上から		横面上から	
22cm	頭	20cm	
7cm	首	7cm	
30cm	胴1	26cm	
38cm	胴2	32cm	
17cm	胴3	15cm	

正面図と側面図が出来たら、
切り出す材木のサイズを確定
します。これで設計は完了です。





針金を1メートル50センチに切ってください。必要量より長めですが、この方がやり易いのです。

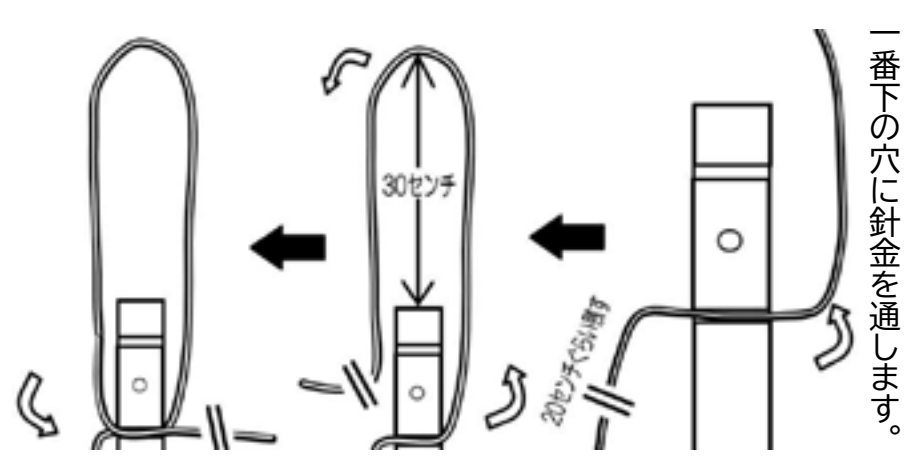


端には既に2か所の穴が開いていますが、更に2センチ下にもう一か所穴を開けます。向きはどちらでもいいです。



そこでハリボテ全体を貫く材木に吊り輪を作ります。100センチの材木を手にとってください。

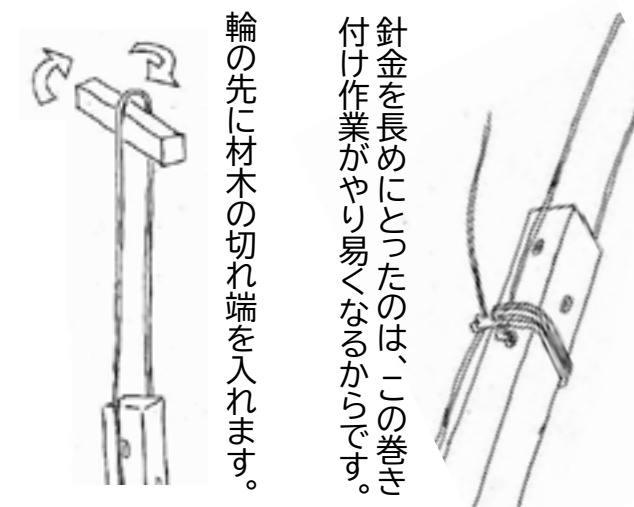
高さ30センチぐらいの輪を作って、同じ穴に反対側から通します。



一番下の穴に針金を通します。



クルクル回せば吊り輪の完成です。

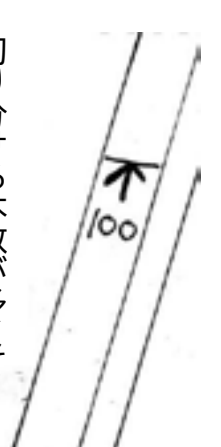


針金を長めにとつたのは、この巻き付け作業がやり易くなるからです。輪の先に材木の切れ端を入れます。

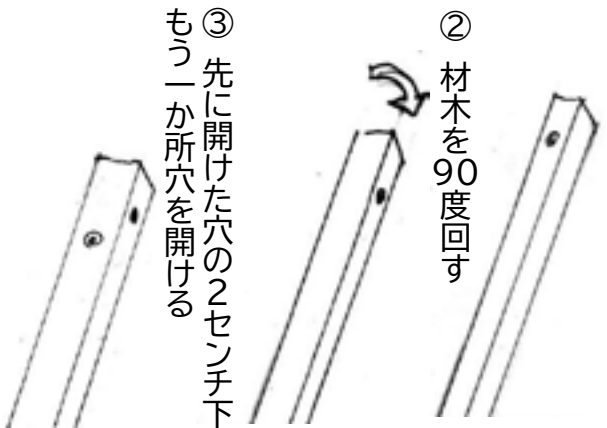
余った針金をグルグルと材木に巻き付けて。余った分を切断して整えます。



印を描き終わったらノコギリで切り分けます。ケガしないように注意してね。ケガ予防に軍手をはめるのもいいですよ。



材料が揃ったので作り始めましょう。まずは材木の切り分けから。メジャーで測って印をつけます。線までが100センチです。



② 材木を90度回す

③ 先に開けた穴の2センチ下にもう一か所穴を開ける



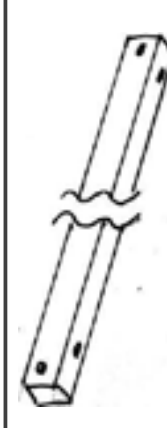
切り分けが終わったら穴あけです。全ての端を加工します。



ハリボテは大混雑な往来の上に飾るので絶対に落ちてこないようにしなければいけません。

注目！

さて、「ここ」で「吊り輪作り」の解説をします。ハリボテ作りの中で最も大切な工程なので必ずご理解ください。



開けた穴は材木と針金を繋ぎ合わせる「接合部」になります。

高さに30センチ取ったのは、ヒモを結びやすくするためと、離したいのです。



なお、ヒートンやネジ金具は絶対に使わないでください。ネジは縦方向の荷重に弱いので抜けてしまいます。

使用禁止！

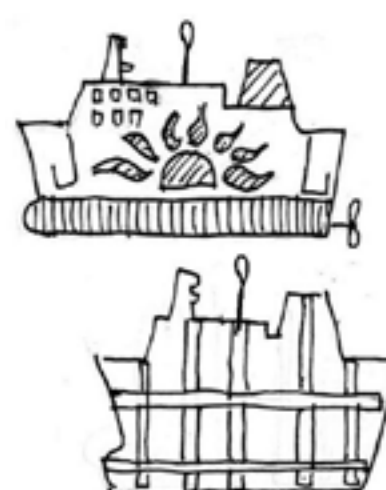


大事なのは、吊り輪のついた材木がハリボテ全体を貫いていること。

タテ型ならこんな感じ



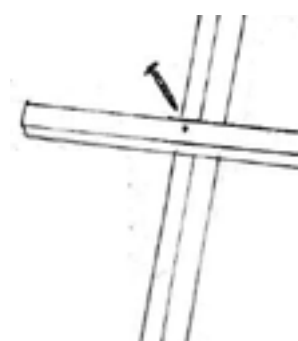
これはヨコ型。重心に当たる部分に吊り輪が来るようにしましょう。



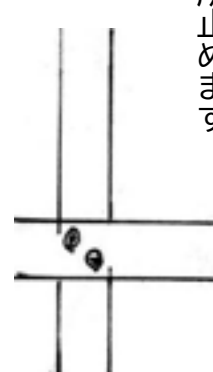
穴開けが終わったら材木を組みます。設計図を確認しながら作業を始めてください。

① 材木を組み合わせる箇所に木工ボンドを塗ります。

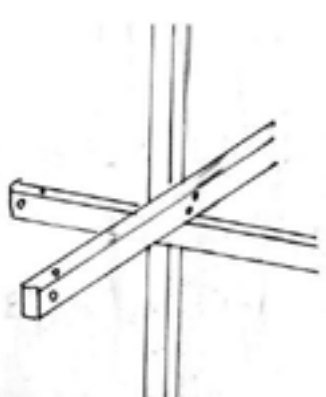
② 材木をネジ止めします。トンカチを使うなら釘止めですね。



③ グラグラしないように、2か所止めます。



もう一本、直角に交わる材木を同じ要領で取り付けます。



ドライバードリルでは締めきれないようなら、十字ドライバーでしっかりネジ止めしてね。



「これだと後から付けた材木は本来の位置からズレてない？」と思うかもしれませんが、この後の針金を取り付ける作業で調整するので、これで大丈夫です。

材木を組み終わったら、材木と針金を繋ぎ合わせる「接合部」を作ります。まず30センチに切った針金を穴の数だけ用意してください。

① 二本の針金を穴に通します。針金が材木を交差する感じです。



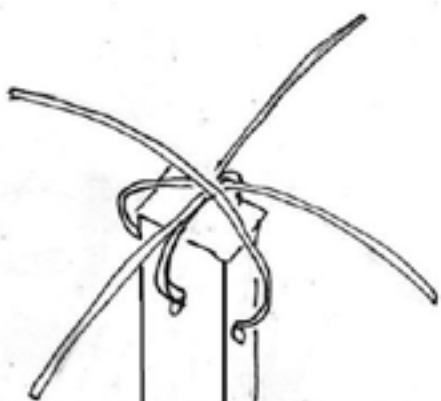
② 通した針金を折り曲げます。



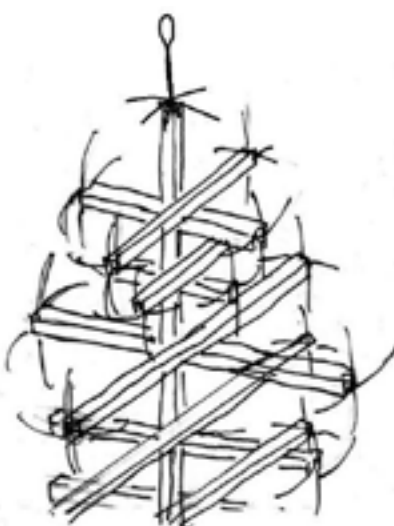
③ 二本とも折り曲げて完成です。



上から見るとこんな感じ

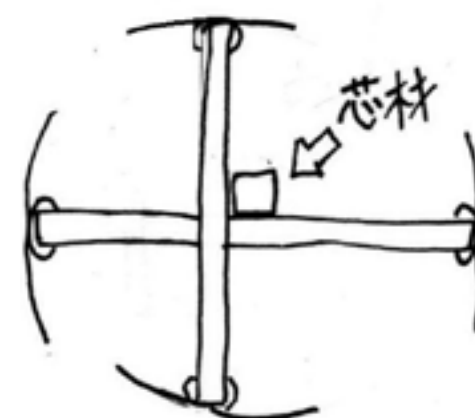


材木の全ての端に、この加工を施します。



「接合部」ができたなら、針金を巻いていきます。
基本的には先に横向きを巻いて、後から縦向きを巻いていくのがやり易いですよ。

さっき針金を取り付けた木枠を上から見たところこんな感じですね。



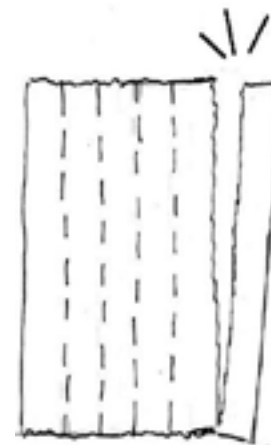
材木の端に針金が出てくるけど、針金と針金を、長い針金で繋いで行くイメージで作業します。

針金と針金を繋ぐのはガムテープを使います。
安物のガムテープは接着力が弱いので、中重梱包用を用意してください。

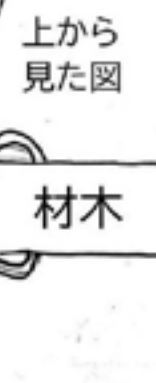
① ガムテープを10センチぐらいで切ります。



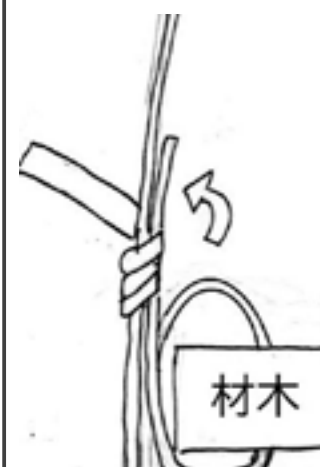
② 切ったガムテープを縦に裂いて6分割する。



③ 適当な長さに切った針金を接合部にあてがいます。



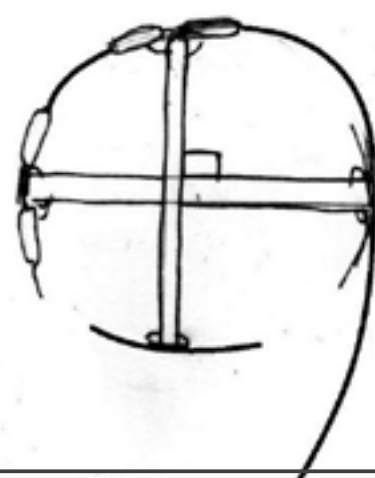
④ 裂いたガムテープを巻きつける



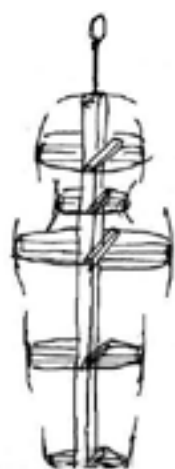
⑤ 端まで完全に巻いて止める。



⑥ 順番に止めながら、芯材の都合で歪んだ部分を修正します。



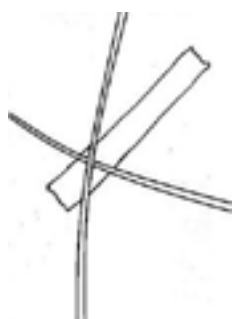
⑦ ぐるっと一周巻いて止めて、余った針金をペンチで切り落とす。



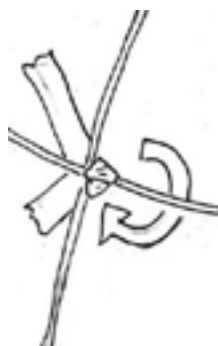
作業を進めると、だいたいこんな感じになります。

次は縦方向。
縦も横と同じ要領なんだけど、針金を縦横で十字に組むので、その止め方を説明をします。

① 図のようにガムテープを添える



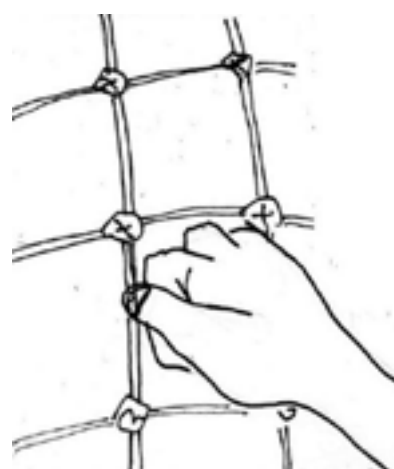
② たすき掛けに巻いていく



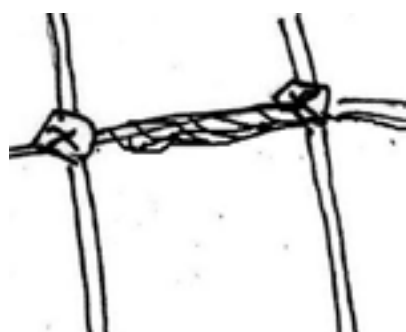
③ 巻き終わったらしっかり固める

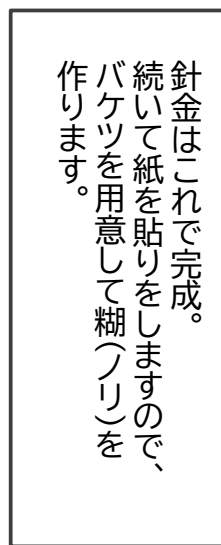
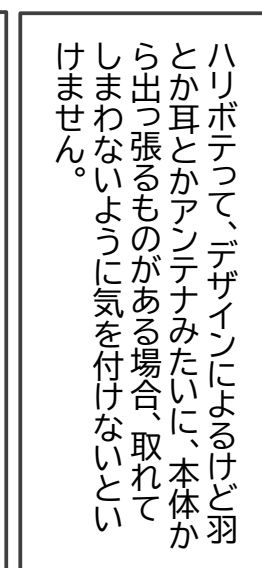
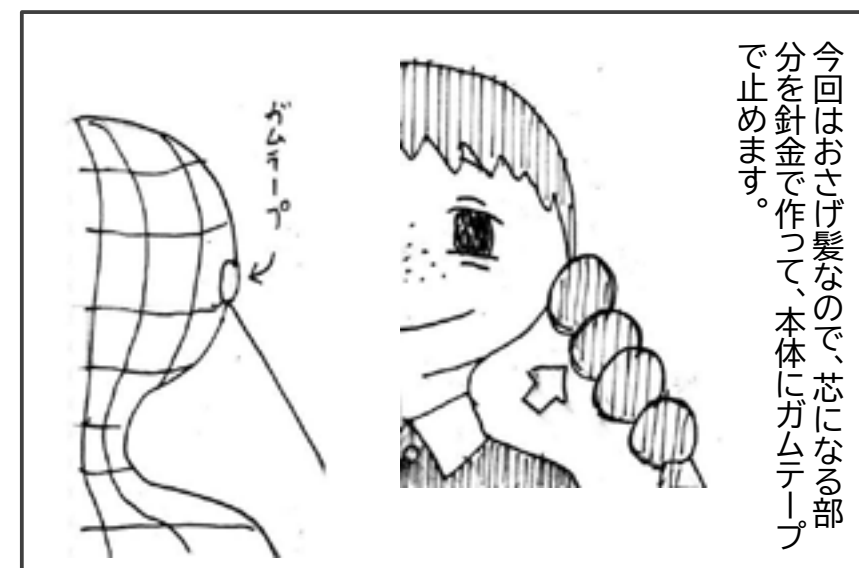
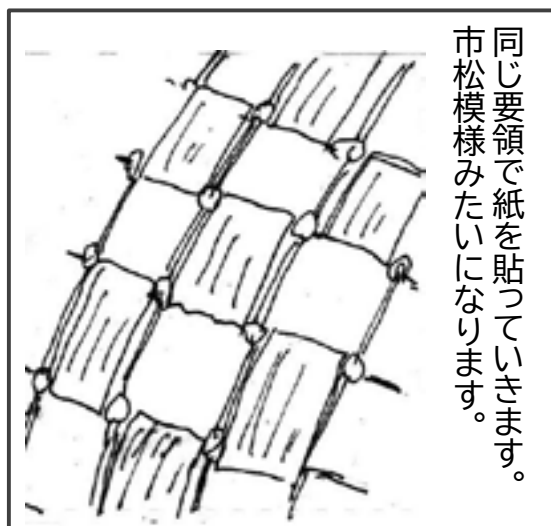
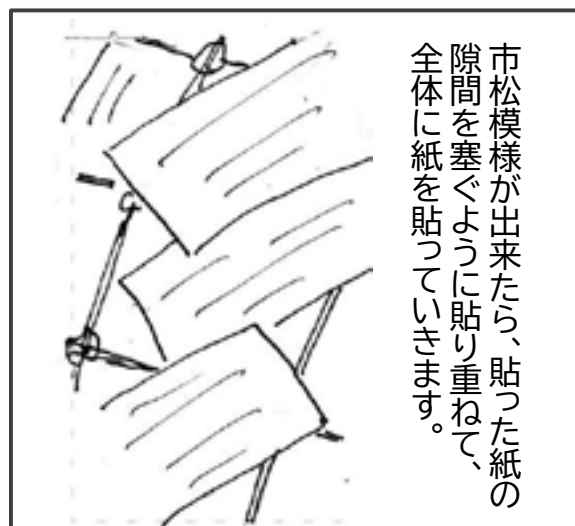
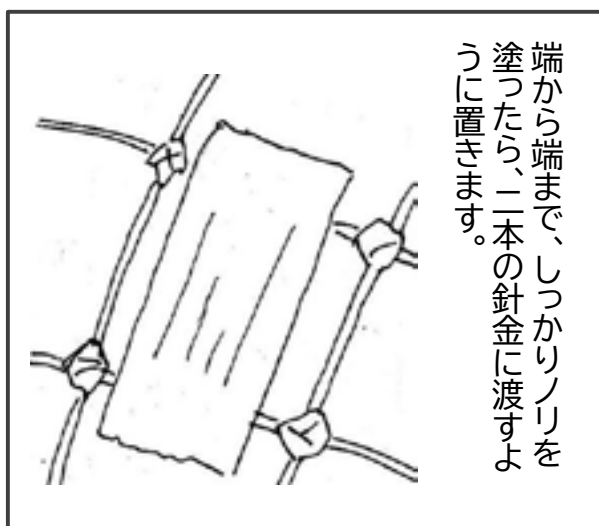
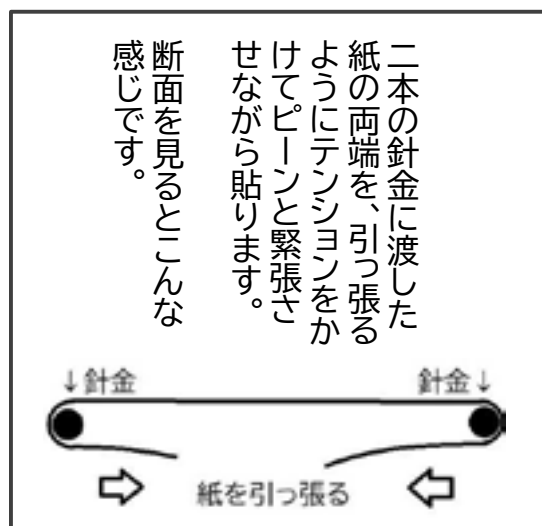
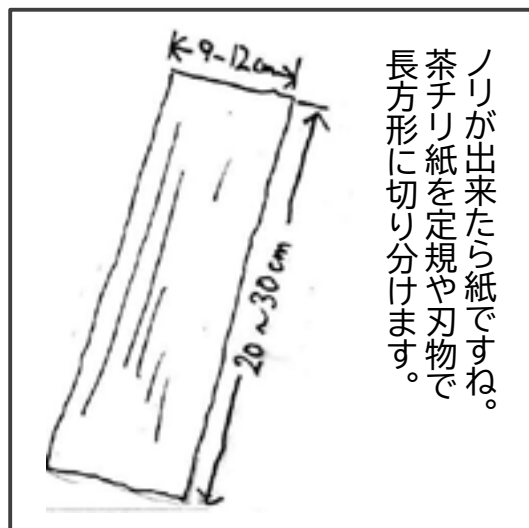


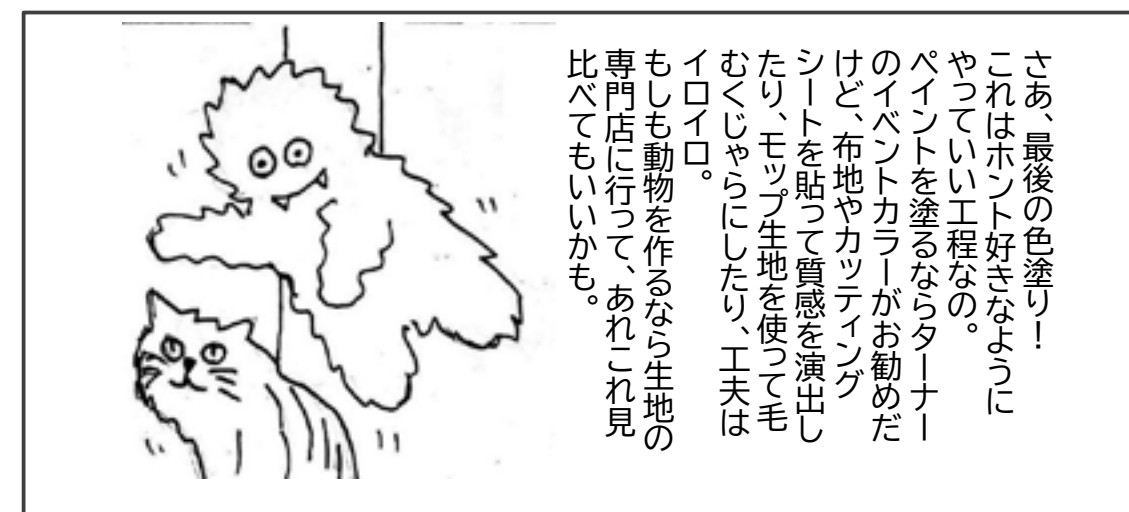
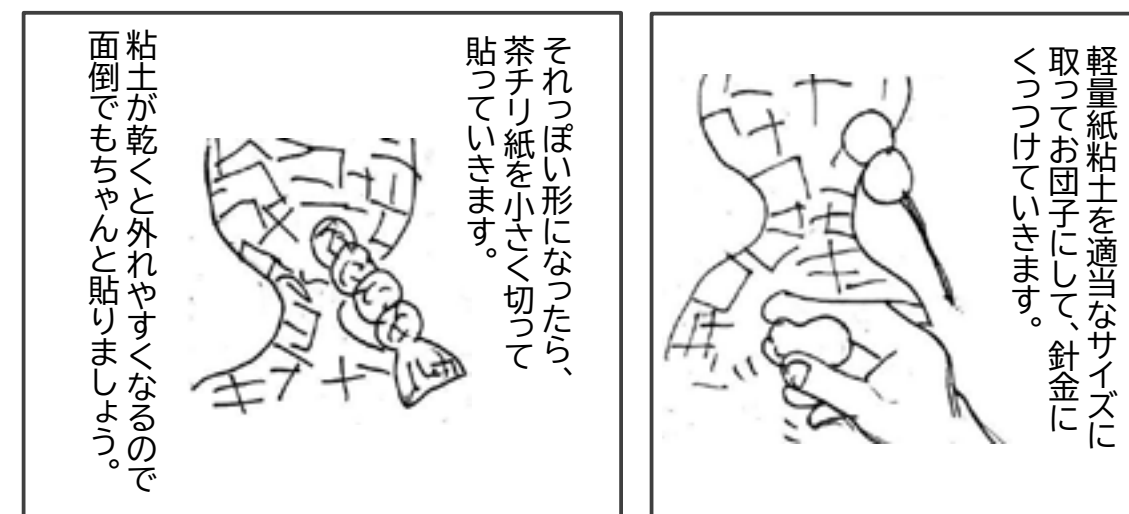
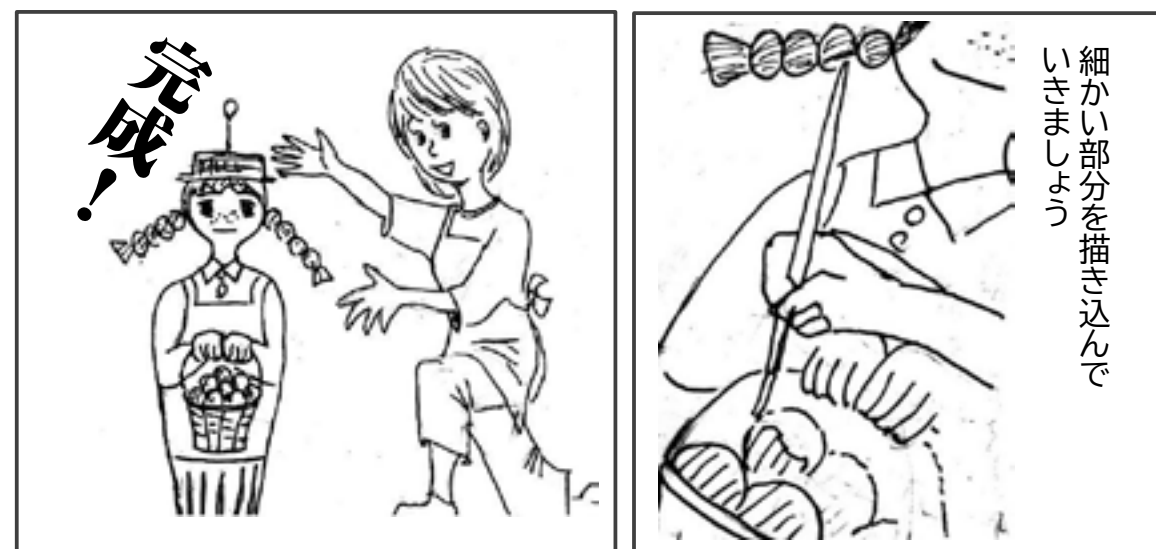
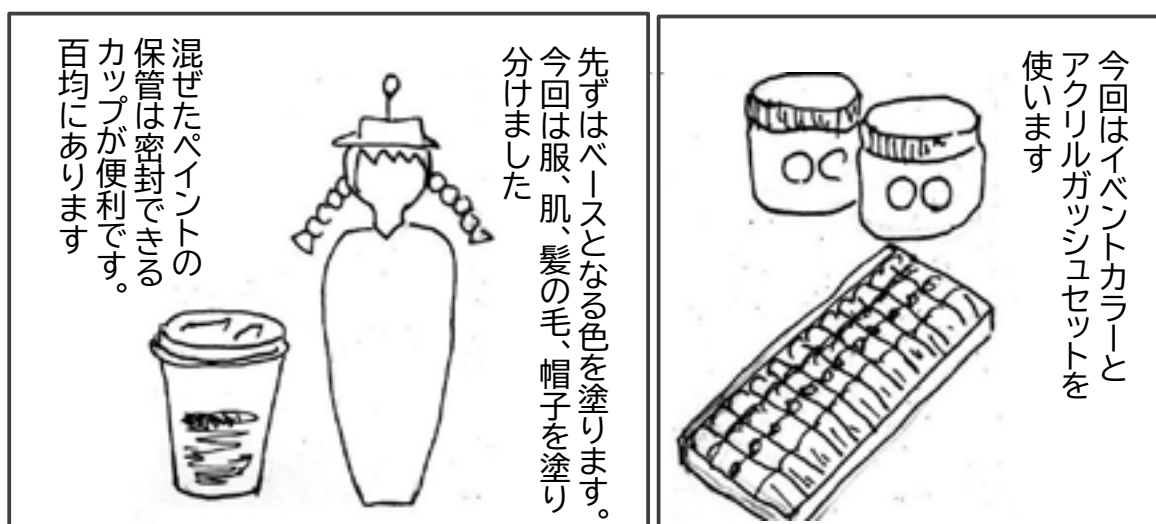
針金の隙間がゲンコツと同じぐらいになれば完成です。



最後に、針金の先端がそのままだと危ないので、テープを巻いて養生してください。







**阿佐谷七夕まつりと
阿佐谷商店街振興組合の歩み**

1954年（昭和29年）
第1回阿佐谷七夕祭り開催
商店街道路を終日歩行者専用道路の指定を受ける（都内で一番目）
地元有志により中杉通りにケヤキを植樹
1955年（昭和30年）
アーチ型街路灯、駅前入口にネオン灯アーチ完成
1959年（昭和34年）
11／2 阿佐谷商店街協同組合 設立総会 理事長 坂井寛三郎 小宮山泰三 西口政男 高島幸雄 穀野栄造 峰岸吉五郎 寺本道雄 神林博 中村桑吉 川口静 渡辺重夫 酒井治美 吉田清蔵 小河原正光 河村与一 大野辰三郎 吉岡大三郎 江黒磯吉 神戸実 堤正作 久住参策 繁田弘蔵 永戸武明
組合事務所を開設（場所は現在の三井住友銀行阿佐ヶ谷支店）
1960年（昭和35年）
第1回通常総会 商店街のニックネームを公募し「パールセンター」に決定。ニックネーム決定記念の歳暮パールデラックスセールでは、特賞にルノーの小型自動車をプレゼントし話題に！
1961年（昭和36年）
第2回通常総会
11／1 地下鉄南阿佐ヶ谷駅開業
1962年（昭和37年）
第3回通常総会
12／1 初代アーケード竣工（施工期間3ヶ月）
地下鉄丸の内線、荻窪駅まで延伸開通
1963年（昭和38年）
5／22 第4回通常総会
役員改選 理事長 小宮山泰三 西口政男 小河原正光 峰岸吉五郎 中村数雄 塩野武夫 菅野善一郎 丸山俊郎 中村清治郎 江黒磯吉 赤岩清重 石井明 永戸武司 朝倉浅吉 福與操 藤原稔 高田信彦 滝



昭和35年 歳暮パールデラックスセール（特賞 日野ルノー）



昭和52年七夕まつり大底値市

坂倉宏 小宮山倉平
餐場かつ子
1977年（昭和52年）
5／18 第14回通常総会
1978年（昭和53年）
5／17 第15回通常総会 役員改選 理事長 小河原正光 専務理事 達武 坂井益夫 恩田勝巳 五十嵐長二 赤岩輝久 秦野敏治 小川勝久 太田重行 常
泉正志 土田孝太郎 福與操 酒井忠一 瀬美主司 中山久義 矢島芳治 小沢晃 宮内第二 橋本順三 松永俊治 塚田修 中村浩一 坂本公英 伊藤恭 太田春子
1979年（昭和54年）
5／16 第16回通常総会
1980年（昭和55年）
5／21 第17回通常総会 役員改選 理事長 小河原正光 専務理事 小川勝久 達武 五十嵐長二 小宮山倉平 土田孝太郎 秦野敏治 太田重行 常泉正志 山岸治夫 丸山俊一 伊藤恭 坂本公英 大柿康幸 関口和夫 福與操 赤岩輝久 山崎陽三郎 吉本明 福永光男 内藤欽治 中川和之 佐藤洋 塚田修 立沢充 西沢治夫 橋本順三 小森谷満栄
中杉通り北方向、早稲田通りまで延伸完成
1981年（昭和56年）
5／20 第18回通常総会
阿佐ヶ谷駅南口駅前広場第3回の改修完成
1982年（昭和57年）
5／19 第19回通常総会 役員改選 理事長 河村与



昭和54年 アサガヤ名物第13回「のれん市」

口正治 前田勝司 五十嵐長一
阿佐谷商店街協同組合から阿佐谷商店街振興組合に改組
1964年（昭和39年）
1／29 組合事務所購入 出資金の増資 定款変更
第1回通常総会 役員改選 理事長 西口政男 中山光信 峰岸吉五郎 中村数雄 塩野武夫 菅野善一郎 三輪武彦 小野塚正司 杉浦賢太郎 小林賢一郎 松田隆雄 田中種明 大作新八 酒井忠一 金沢嘉郎 島崎彌之助 稻吉秀夫 山本定和 中川和之 近藤誠一 恩田勝巳 板倉利七
1965年（昭和40年）
5／19 第2回通常総会
1966年（昭和41年）
5／18 第3回通常総会 役員改選 理事長 中山光信 専務理事 中村数雄 峰岸吉五郎 菅野善一郎 末永矩雄 伊澤正夫 寺本道雄 福長朝一 柚賀義夫 三輪武彦 佐藤信太郎 松田隆雄 西野良也 糸井理友 滝口和夫 北田饒 滝口清次 上野要司 宮本忠治 関口和夫 篠吉 五十嵐長二 和田栄夫
阿佐ヶ谷駅の高架化工事が完了。営団地下鉄東西線の乗り入れが開始
1967年（昭和42年）
第4回通常総会 新理事 金沢嘉郎
商店街のカラー舗装完成
1968年（昭和43年）
4／24 第5回通常総会 役員改選 理事長 中山光信 杉浦賢太郎 峰岸吉五郎 伊沢正夫 横沢英司 小川智代吉 柚賀義夫 吉沢栄 佐藤信太郎 松田隆雄 三輪武彦 浜野勲 横谷淳高 渥美圭司 横山良明 長尾堅太郎 大野辰三郎 関口和夫 田中種明 福與操 三矢博 繁田弘蔵 中村照輔
1969年（昭和44年）
第6回通常総会
1970年（昭和45年）
5／13 第7回通常総会 役員改選 理事長 藤原稔 伊藤醇 石井明 金子琢児 畠山正男 吉沢栄 福長光男 浜野勲 寒河江忠雄 福吉秀夫 鈴木武好 小河原正光 河村与一 佐藤勝夫 小森谷伊吉 芹田幸一 野添義 田中種明 岩上明弘 松沢喜三郎 大柿康幸 武生義次 奥山吉男
9／25 臨時総会 3回
役員改選 理事長 小宮山泰三 専務理事 金子琢児

一 専務理事 柏原良光 坂井益夫 恩田勝巳 小宮山倉平 小川勝久 太田重行 山岸治夫 高野博太郎 穀野茂生 小西正和 浜野太一郎 上野敏 宮本忠久 住策蔵 佐藤清 西沢治夫 杉浦秀夫 中村達巳 佐藤勝夫 大野正己（大塚昌利）小林明 繁田豊 橋本順三 酒井清江
1983年（昭和58年）
5／18 第20回通常総会
1984年（昭和59年）
5／23 第21回通常総会 役員改選 理事長 河村与一 専務理事 坂井益夫 恩田勝巳 穀野茂生 松田隆雄 上野敏 吉本周 滝美主司 坂本公英 繁田農中村達巳 三矢博 滝口正幸 江黒邦夫 酒井政雄 松本博 小河原幸子 石崎繁夫 吉沢孝一 中村数雄 三上武久 高橋朝彦 鈴木正昭 堀越輝光 斉藤俊雄
1985年（昭和60年）
9／30 第22回通常総会
5／22 第1回カラー舗装改修準備研究会
杉並区民センター開設
1986年（昭和61年）
5／21 第23回通常総会 役員改選 理事長 坂井益夫 専務理事 山岸治夫 柏原良光 達武 小宮山倉平 川口洋暁 滝美主司 松永俊治 中村実 坂本公英 白鳥隆志 中村浩一 藤井高 朝倉周一 有馬太郎 寺本正之 松本博 穀野珠子 峰岸豊 西口政輝 松本博 横山良明 佐藤洋 鈴木正昭 荒井昭雄 斉藤俊雄
6／13 道路改修実行委員会発定
公共埋設物工事着工
1987年（昭和62年）
5／20 第24回通常総会
12／1 カラー塗装、街路灯全面改修完成
共同施設管理規約を定める
1988年（昭和63年）
5／18 第25回通常総会 理事長 坂井益夫 専務理事 達武 柏原良光 小宮山倉平 小川勝久 川口洋暁 松永俊治 鈴木正昭 松沢喜三郎 黒田徹 佐藤勝夫 白鳥隆志 倉橋暁 大津雅一 柏村あさ 島崎一栄 立澤充 寺本正之 福與温美 伊藤恭 西口正輝 寒河江真潮 高野博太郎 小幡宏 江黒邦夫 酒井忠一 浅野国夫

穀野栄造 三輪武彦 田中種明 寒河江忠雄 石井明 小河原正光 鈴木武好 福吉秀夫 福長光男 河村与一 佐藤勝巳 小森谷伊吉 芹田幸一 岩上明弘 松沢喜三郎 大柿康幸 久住策蔵 武生義次 奥山吉男
1971年（昭和46年）
5／19 第8回通常総会
アーケード改修工事
1972年（昭和47年）
5／17 第9回通常総会 役員改選 理事長 高島幸雄 専務理事 河村与一 小河原正光 渡辺重夫 神林博 岩上明弘 白石伸治 富岡俱寿 恩田勝巳 斉藤静睦 太田重行 白鳥貞男 松崎善五郎 黒川英二 秦野敏治 高野博太郎 小西正和 大野治夫 江黒精治 梅原昌吉 小林明 久住策蔵 坂本公英
1973年（昭和48年）
5／16 第10回通常総会
1974年（昭和49年）
5／15 第11回通常総会 役員改選 理事長 高島幸雄 専務理事 神林博 小河原正光 富岡俱寿 恩田勝巳 渡辺重夫 坂井益夫 白石伸治 高野博太郎 北田饒 江黒精治 小林明 太田重行 秦野敏治 丸山俊一 近藤敏一 田村新吉 浅野国夫 沢野光一 常泉正志 吉田清蔵 大津雅一 柏原良光 原田弘一 堀越光輝 柳下研一 小宮山倉平 柏村あさ
1975年（昭和50年）
5／14 第12回通常総会
1976年（昭和51年）
5／19 第13回通常総会 役員改選 理事長 小河原正光 専務理事 坂井益夫 河村与一 恩田勝巳 北田饒 達武 高野博太郎 山岸治夫 五十嵐長二 太田重行 江黒精治 赤岩輝久 常泉正志 小沢晃 稲吉秀夫 田村新吉 三矢博 豊吉秀明 土田幸太郎 久野潤一 橋本順三 滝口清次 原田弘一 前田進一



昭和48年 サマーセール（バンバンバッチリ当たる!）



昭和63年七夕まつり記念オレンジカード



平成2年 歳末ビックセール

1991年（平成3年）
5／22 第28回通常総会
継続アーケード改修委員会 91アメリィ事業委員会
1992年（平成4年）
5／20 第29回通常総会 役員改選 理事長 柏原良光 専務理事 小川勝久 西口政輝 江黒邦夫 丸山俊一 寒河江真潮 大野正巳 島崎一栄 三矢博 坂本公英 朝倉周一 中川和之 藤原英樹 大塚保博 稻吉朗 大津千恵 山田孝彦 中村和子 豊吉牧枝 小沢晃 横井廣秋 中村雅俊 太田昭語 滝口正幸 上野敏 堀越輝光 丸山茂

92 アメニティー事業委員会
1993年(平成5年)
5/19 第30回通常総会 93 アメニティー事業委員会
アーケード建設準備委員会
1994年(平成6年)
5/18 第31回通常総会 役員改選 理事長 柏原良光 専務理事 穀野茂生 川口洋暁 大野正巳 富田正昭 藤原英樹 倉橋暁 太田重行 白鳥隆志 三上武久 山岸治夫 中村浩一 繁田豊 小川勝久 大木登吉 田憲男 小林け江子 小沢晃 山上正晃 祢寝香久 渥美主司 芹田幸一 堀田修 荒井昭雄 大友利子 94 アメニティー事業委員会
1995年(平成7年)
5/17 第32回通常総会 アーケード建設事業委員会
1996年(平成8年)
5/22 第33回通常総会 役員改選 理事長 柏原良光 専務理事 穀野茂生 川口洋暁 富田正昭 小川勝久 大野正巳 倉橋暁 小沢晃 白鳥隆志 藤井高渥美主司 原田弘一 高野博太郎 江黒精治 坂本公英 吉本周 寺本正之 中村雅敏 桑名弘平 山岸治夫 梅原宏一 小林代四郎 板倉康勝 吉田憲男 滝口美恵子
アーケード建設事業推進委員会
1997年(平成9年)
5/21 第34回通常総会
アーケード建設実行委員会
1998年(平成10年)
5/20 第35回通常総会 役員改選 理事長 柏原良光 専務理事 穀野茂生 川口洋暁 渥美主司 中村浩一 大野正巳 小沢晃 太田重行 小幡宏 朝倉周一 江黒邦夫 繁田豊 倉橋暁 滝口正幸 大木登 田島安男 白石一芳 小林武一 秦野敏治 太田昭語 福與温子 大柿隆司 石田キミ子 伊沢孝子 桑名桂子 6月 旧アーケード解体工事開始
8月 新アーケード建設着工 8 班の100m道路改修延長
1999年(平成11年)
3月 二代目アーケード竣工(東京都・区補助金対象、高度化融資事業)
4月 道路工事竣工福祉のまちづくり補助金対象事業
5/19 第36回通常総会
7/8 竣工オープニングセレモニー開催(音楽隊、

サンバ、鼓笛隊などのパレード、国際交流シンポジウムなど)
10/29 アーケード建設実行委員会の解散
11/12 第1回共同施設等管理委員会開催
2000年(平成12年)
5/24 第37回通常総会
役員改選 理事長 穀野茂生 専務理事 朝倉周一 三矢博 中村浩一 藤原英樹 内藤欽治 阿部裕 細野晴久 岩上明弘 坂本公英 太田泰司 杉浦直行 倉橋暁 平井光 中川博行 小宮山倉平 白鳥隆志 吉川賢司 山田幸彦 矢島芳治 堀越輝光 佐藤吉一 伊沢孝司 中村寿子
岩手チュラル百貨店フェア開催
2001年(平成13年)
5/22 第38回通常総会
7月 パールセンター商店街公式ホームページ開設
10月 ハロウィン仮装コンテスト初開催
2002年(平成14年)
2月 膝栗毛スタンプリアー開催
4月 花のさんばみち 最終開催
5/22 第39回通常総会
役員改選 理事長 小川勝久 専務理事 大野正巳 富田正昭 中村浩一 藤原英樹 太田泰司 白鳥隆志 高橋豊 河野宏 中村雅俊 河村正明 藤井潔子 後藤陽 福與隆行 荒井昭雄 後藤雅子 小宮山倉平 浜野太一郎 渥美昌宏 坂井潤 萩原宗策 小林代四郎 繁田豊
4月 杉並マルチカード運用開始
8月 竹炭教室初開催(平成18年まで)
オースタムフェア最終開催
2003年(平成15年)
3月 春あまかせくだ祭初開催(平成20年まで)
5/21 第40回通常総会
8月 阿佐谷七夕まつり50周年特別記念誌発行
第50回 阿佐谷七夕まつり
2004年(平成16年)
5/19 第41回通常総会
役員改選 理事長 小川勝久 専務理事 中村浩一 藤原英樹 丸山俊一 富田正昭 浜野太一郎 太田泰司 河村正明 坂井潤 渥美昌宏 澤野光一 田上正夫 酒井政雄 板倉康勝 滝口美恵子 後藤雅子 中村達巳 島崎一栄 照井孝太郎 福與隆行 大柿隆司
黒田富美子 山下泰幸 加藤克久 富田正昭 畑田明満 石川和貴
2017年(平成29年)
5/17 第54回通常総会
神戸市新長田の大正筋商店街へハリボテ25体を譲渡(令和元年まで)
Jcomに歳末ビックセルCM初出稿
杉並マルチカード運用終了
2018年(平成30年)
5/23 第55回通常総会
役員改選 理事長 河村正明 専務理事 河野宏 福與隆行 白鳥隆志 太田泰司 浜野太一郎 塚田修 有馬太郎 藤井達也 酒井寿光 畑田明満 島崎一栄 石井成重 千葉康弘 吉田裕 川浦俊平 井上慎史 赤岩輝久 高橋開 高橋朝彦 江黒清幸 三矢治 板倉康勝
ハロウィン仮装コンテストをデジタル化
2019年(令和元年)
5/22 第56回通常総会
2020年(令和2年)
新型コロナウイルス流行拡大が社会問題化
スウィングウォーク開催中止
第57回通常総会
役員改選 理事長 河村正明 専務理事 河野宏 白鳥隆志 太田泰司 吉田晃 塚田修 浜野太一郎 有馬太郎 三矢治 藤井達也 酒井寿光 福與隆行 川幸造 石井成重 高橋開 伊澤孝司 山口祐矢 赤岩輝久 島崎一栄 芹田孝 江黒清幸 中村篤尚 繁田豊
阿佐谷七夕まつり開催中止(七夕今昔写真展開催 令和4年まで)
神明宮祭礼における神輿御渡と山車巡幸を中止
ハロウィン仮装コンテストをインターネット開催
歳末ビックセルをガラポンから応募ハガキ方式へ変更
2021年(令和3年)
イケメンイラストコンテスト初開催
5/26 第58回通常総会
2022年(令和4年)
第59回通常総会
役員改選 理事長 河村正明 専務理事 河野宏 白鳥隆志 吉田晃 浜野太一郎 島崎一栄 有馬太郎 三矢治 江黒清幸 酒井寿光 石井明 福與隆行 西

吉岡貴司
2005年(平成17年)
5/18 第42回通常総会
2006年(平成18年)
5/24 第43回通常総会
役員改選 理事長 中村浩一 専務理事 藤原英樹 丸山俊一 浜野太一郎 福與隆行 太田泰司 中村達巳 河村正明 渥美昌宏 照井孝太郎 原田弘一 吉本一樹 入井伸一 板倉康勝 酒井政雄 豊吉久英 柴田光 稲吉朗 藤井高 國近英二 塚田修 畑田多喜衛 大川義満
商店街全域に防犯カメラ設置
阿佐谷ふるさと館建設企画準備諮問委員会発足
2007年(平成19年)
5/23 第44回通常総会
事務所改修工事開始
2008年(平成20年)
3/29 ふるさと館(新事務所)竣工
ふるさと館オープン記念タイムセル&かぐや姫の宝物を探せ!(スタンプリアー)開催
5/21 第45回通常総会
役員改選 理事長 中村浩一 専務理事 藤原英樹 丸山俊一 浜野太一郎 福與隆行 太田泰司 中村達巳 河村正明 山岸治夫 小沢晃 高橋豊 照井孝太郎 大川義満 有馬太郎 太田真哉 祢寝香久子 高野博太郎 柏原良光 江黒清幸 三矢治 斎藤孝志 ふるさと館フオーアツプ会議発足(平成25年まで)
ジャズアート横断幕初開催
2009年(平成21年)
5/20 第46回通常総会
スウィングウォーク(商店街生演奏イベント)初開催
プレミアム付き杉並区内共通商品券(なみすけ商品券)販売開始(年2回を平成24年まで)
2010年(平成22年)
5/26 第47回通常総会
役員改選 理事長 中村浩一 専務理事 藤原英樹 丸山俊一 浜野太一郎 河村正明 太田泰司 中村達巳 有馬太郎 山岸治夫 照井孝太郎 富田正昭 須賀一吉 大網清治 藤井達也 伊藤博 田中勝也 赤萩清美 吉田憲男 河野宏 福與隆行 堀越努 坂本公英
2011年(平成23年)
3/11 東日本大震災で杉並区は震度5強を観測
川幸造 板倉康勝 中村篤尚 伊澤孝司 中村達巳 藤井達也 大野美 塚田修 荒井真弓 吉岡真也 共同施設(アーケード屋根)大規模改修開始
阿佐谷ジャズストリート賛助演奏イベント復活開催
2023年(令和5年)
スウィングウォーク復活開催
5/24 第60回通常総会
阿佐谷七夕まつり復活開催
神明宮祭礼における神輿御渡と山車巡幸を復活開催
歳末ビックセルをガラポン方式に復旧
2024年(令和6年)
3月 共同施設(アーケード屋根)大規模改修竣工
アーケード屋根改修記念スペシャルイベント
5/29 第61回通常総会
役員改選 理事長 太田泰司 専務理事 河野宏 白鳥隆志 吉田晃 三矢治 浜野太一郎 塚田修 有馬太郎 伊澤孝司 藤井達也 酒井寿光 丸山俊一 石井成重 高橋開 吉岡真也 上野克彦 斎藤航 高橋裕一郎 寺本正典 北風雄紀 高橋朝彦 大塚拓 満口陽一
2025年(令和7年)
第62回通常総会
2026年(令和8年)
3月 パールセンター&ペイペイスペシャルセール開催
5/22 第63回通常総会
役員改選 理事長 太田泰司 専務理事 河野宏 白鳥隆志 吉田晃 三矢治 伊澤孝司 有馬太郎 酒井寿光 藤井達也 上野克彦 吉岡真也 寺本正典 斎藤航 丸山俊一 高橋朝彦 三浦栄延 天野俊彦 浜野太一郎 佐藤光利 望月裕文 八坂浩一郎 福田冬樹 井上英樹



令和5年 歳末ビックセル(ジャカジャカ当たります!)



スポーツスター・ヒーロー&ヒロイン列伝

阿佐谷七夕まつりは、その時に旬な題材を立体化するところに醍醐味があります。スポーツで輝いた選手は魅力的で格好なテーマですが、顔を似せたうえで躍動する瞬間を切り取って立体化するには高度な製作技術が求められます。画像1は、平成4年に「タキグチスポーツ」が製作した作品で、バスケの神「マイケル・ジョーダン」を模したハリボテです。画像2は、令和元年に「シモーヌ」が製作した作品で、ラグビー日本代表キャプテンの「リーチ・マイケル」です。彼が率いたラグビー日本代表チームは、



画像1 平成4年 タキグチスポーツ

この年のワールドカップで初のベストエイト入りを果たしました。華麗に舞うジョーダンと、敵陣へ突進するリーチ。選手の個性と輝く瞬間を見事に捉えた作品です。画像3は平成11年に「柏屋文具店」が製作した作品で、ペルージャ移籍し、セリエAにチャレンジした「中田英寿」を模しています。この年10得点を上げる大活躍で、リーグ降格の危機にあったチームの救世主となりました。作品は旬なスポーツ選手をハリボテ化した好例です。画像4は「越



画像2 令和元年 シモーヌ

後屋呉服店」が平成23年に製作した作品です。越後屋呉服店は平成14年から28年まで、一貫してF.C.東京をテーマとした作品を展示し続け、チームへの熱い想いをハリボテ化という形で示し、ファンを鼓舞し続けました。



画像3 平成11年 柏屋文具店



画像4 平成23年 越後屋呉服店

阿佐谷七夕まつりには、スポーツ・ヒロインのハリボテも現れたことがあります。画像1は、平成18年に「栄太楼」が製作した作品で、トリノ五輪で金メダルに輝いた「荒川静香」を模したハリボテです。首から金メダルを下げて、話題となったイナバウアーを披露しています。画像2は、平成23年の一般参加作品で、サッカー日本女子代表キャプテン「澤穂希」です。なでしこジャパンをワールドカップ優勝に導き、優勝杯を手にした歓喜の瞬間をハリボテ化しています。



画像1 平成18年 栄太楼



画像3 平成30年 さやま園



画像2 一般参加作品



画像4 平成20年 製作店舗不明



画像 3 令和元年 フジヤ



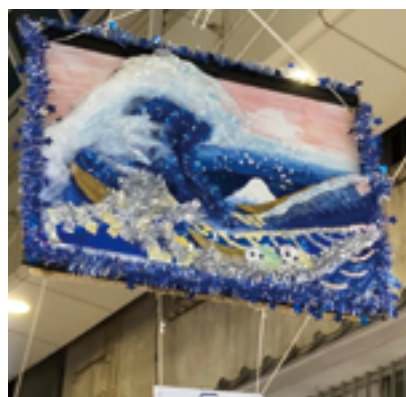
画像 2 令和 7 年 阿佐谷東保育園



画像 1 令和7年 蒲重かまぼこ店



画像 5 平成 4 年 杉並幼稚園



画像 4 一般参加作品



画像 6 平成 27 年 スミレ



巨大なハリボテは阿佐谷七夕まつりの華ですが、画像6のように小さなハリボテの集合させて作品にする方法もあります。画像6は、平成27年に「スミレ」が製作した作品です。

阿佐谷七夕まつりはハリボテが有名ですが、それ以外の技法で作られた作品もあります。画像1は、令和7年に「蒲重かまぼこ店」が製作した作品です。これは「タイコ」と呼ばれる技法で2枚の板に絵を描いて、それを奥行きを持たせて貼り合わせています。画像2は、同年に「阿佐谷東保育園」が製作した作品で、カラフルな御神輿です。画像3は、令和元年に「フジヤ」(現在は同じ

場所に楽天モバイル)が製作した作品で、生地屋であった強みを生かしてパッチワークで描いたタペストリーです。画像4は令和7年の一般参加作品で、様々な素材を用いて葛飾北斎の「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」を立体化しています。画像5は、平成4年に「杉並幼稚園」が製作した作品で、イラストの描かれた多数の紙皿を紐で繋いでいます。



画像 2 平成 19 年 スミレ



画像 3 平成 29 年 ヘアーマテリアル



画像 4 令和 6 年 上島珈琲店

画像 1 提供：とらや椿山



画像 1 昭和 36 年 ミシマ

まつりの名物としてハリボテが定着してきますと、表現の可能性を探る試みが始まります。画像1は、昭和36年にミシマ(現在は同じ場所にシモーヌ)が製作した作品です。この年、七夕まつりは8回目を迎え、当初の手探りの時代を卒業して、子供に夢を与えるような造形の模索が始まっています。画像2は、平成19年にスミレ(現在は同じ場所にF&F)が製作した作品です。こちらは大人向けアート作品として作られています。

画像3は、平成29年にヘアーマテリアルが製作した作品です。毛糸やカラービニールなど、様々な素材を組み合わせ、マイクアップの美を表現しています。画像4は、令和6年に上島珈琲店が製作した作品です。銅のカップに入ったコーヒーが流れ出す瞬間をハリボテ化しています。販売している商品をテーマにするのは昔からありますが、ここまで大きくすると超現実主義に通じるアートを感じさせます。(私だけ?)



アートとバリエーション



画像 1 昭和 55 年 タツインテリア

画像1は、昭和55年に「タツインテリア」(現在は同じ場所にカルディ)が設置した作品で、おそらく看板製作会社への外注品であろうと思われる。映画の絵看板の技術を応用して「影武者」を模したようです。店頭に丸太を組み、その上に板を敷いて、舞台のようにしつらえてから絵看板を置いていきます。迫力がありますが街路に設置物が出っ張る造りなので、現在では許可されない展示かもしれません。

時代絵巻と歌舞伎の世界

画像2は、平成15年に「ねじめ民芸店」(現在は同じ場所に住友不動産販売)が製作した作品で、歌舞伎の「汐汲」です。画像3は同店による平成3年の作品で、和紙でできた民芸人形を、そのまま大きくしたような桃太郎です。画像4は平成14年に「丸百」(現在は同じ場所にヤマト運輸)が製作した作品で、歌舞伎「暫」の景政を大首絵のようにインパクトのあるハリボテにしています。



画像 2 平成 15 年 ねじめ民芸店



画像 4 平成 14 年 丸百



画像 3 平成 3 年 ねじめ民芸店



画像 2 昭和 33 年 製作店舗不明



画像 1 昭和 29 年 製作店舗不明



画像 3 昭和 33 年 中村屋

日本の伝統文化に由来する作品は、近年では稀になってしまいましたが、かつては好んで題材に選ばれていました。画像1は昭和29年の第1回大会に展示された作品で、ぶんぶく茶釜を思わせるタヌキが吊られています(製作店舗不明)。画像2は昭和33年の作品で、子供サイズのマネキン

流用して一寸法師を立体化しています(製作店舗不明)。どちらも童話の世界ですが、画像3は会津藩の白虎隊です。同年に「中村屋」(現在は同じ場所にティファナ)が製作した作品で、童話から時代劇の世界へジャンルが広がっていることが分かります。



伝統文化 和の心をかたちに

画像4と5の作品は昭和55年前後に飾られた作品ですが、当時は広告看板製作企業に外注するケースが多々あり、それらは昔話が好んで題材に選ばれていました。そういった作品は現在のハリボテよりも規模が大きく見栄えがする作品が多いのですが、使用した素材や制作の技法が今と違っては分かってなくなっています。



画像 5



画像 4



日本ジャズ界のパイオニア
令和5年 阿佐谷ジャズストリート



「世界の半分をお主にやろう」
平成 22 年 中村生花店



紹介しきれないスターたち



アノ肉を一緒に食べたい
令和 6 年 蒲重かまぼこ店



ウォッチッチ♪
平成 26 年 マスヤ



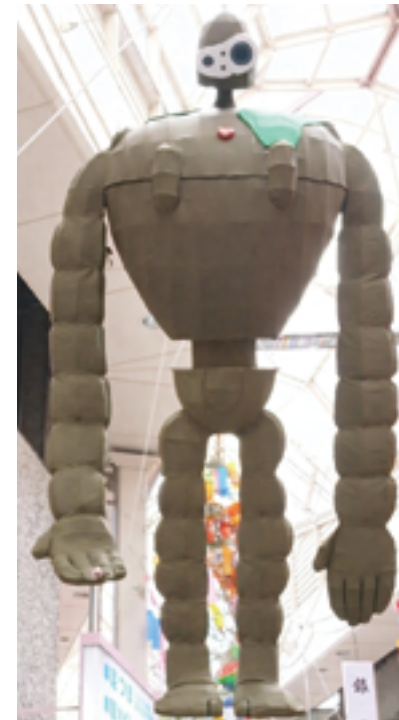
大戦争してるにゃんこ
令和 5 年 稲毛屋



北の大地のスーパーアイドル
令和 6 年 カギの救急車



画像 3 平成 17 年 とらや椿山



画像 4 平成 21 年 カワムラ

これらは実在のスーパームカですが、SFから題材をとった作品もあります。画像3は平成17年に「とらや椿山」が製作した作品で、世界一有名なスペースオペラに登場する戦闘機とドroidを、画像4は、平成21年に「カワムラ」が製作した作品で、天空の城を守る大型ロボットを模しています。



画像1 昭和33年 三輪無線 ミマツ アリマ めぐみや



画像 2 平成 22 年 しんかい

模型のように写実的な作品は、昭和33年に登場した南極観測船「宗谷」が七夕まつり初登場なのではないかと思われます（画像1）。これは「三輪無線」、「ミマツ」、「アリマ」、「めぐみや」（現在のふるさと館近辺にありました）の4店による共同作品です。2回の南極派遣を果たした宗谷は、日の出機で一般公開され大変な反響を巻き起こしました。そういった時代背景に込めるハリボテ化だったのかもしれない。画像2は、平成22年に「しんかい」が製作した作品で、小惑星探査機「はやぶさ」です。同年6月に地球への帰還とサンプルリターンに成功した功績にちなむ作品です。



リアル系 実在とフィクション



平成 17 年 杉並第七小学校



平成 20 年 杉並第七小学校



平成 22 年 杉並第七小学校



平成 17 年 杉並第七小学校



平成 30 年 阿佐ヶ谷中学校



平成 24 年 杉並第七小学校



平成 25 年 杉並第七小学校



平成 21 年 杉並第七小学校



平成 29 年 杉並第七小学校



平成 28 年 杉並第六小学校



平成 15 年 阿佐ヶ谷中学校



昭和 57 年 杉七小六地区子供会



チーム阿佐谷 地元小学校&中学校の参加作品

編集後記

「阿佐谷七夕まつり」の最終日、午後9時になると商店街に蛍の光が放送され、それを合図に一斉清掃が始まり、ハリボテは吊り上げていたヒモが解かれてスルスルと下ろされていきます。

ハリボテは、芯材をノコギリで切断してから人が上に乗るとペシャンコになるので、それを抱えて捨て場へ運ば、そこには清掃車が待機していて、ペシャンコになったハリボテは、回転板に押され飲み込まれていきます。こうやってほぼ全てのハリボテが毎年廃棄されていきますが、また、夏になれば新たなハリボテが作られ始め、吊られ、飾られ、そして廃棄される。再生と蕩尽を繰り返しながら、阿佐谷七夕まつりは70回目の節目を迎えることとなりました。

近年のスマホの普及とSNSの浸透により、阿佐谷七夕まつりの面白さがこれまでにない切り口で、広く世間に伝えられることとなりました。来場者はコンスタントに100万人を超えるようになり、かつてない活況を呈すると同時に、新たな課題も浮かび上がるようになりました。何か課題を解決すれば、また新たな課題が現れる。きたる「第70回阿佐谷七夕まつり」は、組合の先達が積み重ねた労苦の蓄積にとっても、大きな到達点となります。

この一冊が「阿佐谷七夕まつり」の魅力を、より広く伝えるツールとなると同時に、安心安全なイベント運営に努める関係者の、知られざる汗を（背中を伝う冷や汗をも）ぬぐう手ぬぐいになれば幸いです。

最後になりましたが阿佐谷商店街振興組合と、多くの資料を保管し後世へ伝えてくださった「とらや椿山」「アリマ」の皆様様に心より御礼申し上げます。

発行 阿佐谷商店街振興組合
〒166-0004
東京都杉並区阿佐谷南1-36-10
ふるさと館1階
TEL 03-33312-6181

編集 藤井 達也
イラスト やつた いじふ
印刷 (株)いちむら
令和8年7月7日発行



の発行にあたり記念マスコットとして、現代風にリファインして再登板することとなりました。

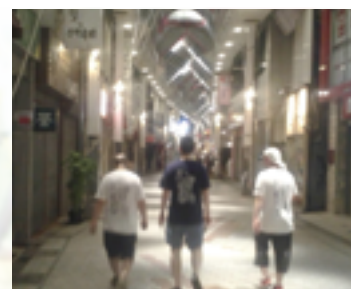
表紙 紙の写真を飾る可愛いハリボテは、昭和30年代の中頃の七夕まつりで飾られており、始まって間もない七タまつりの盛り上げに役買っていた。組合が所蔵する記録写真の中に出てくる一体ですが、今となっては、制作した店舗も、どういったキャラクターなのかも全く分かりませんが、70回記念誌の発行にあたり記念マスコットとして、現代風にリファインして再登板することとなりました。



下に降ろすとこんなに大きいデス



支えの材木を切ればペチャンコに



日付が変わる頃には全てが元通りに

来年もまた、阿佐谷七夕まつりをよろしくお願いします

最終日、一斉に撤収作業が始まります



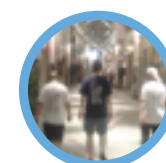
こちらは記念撮影中



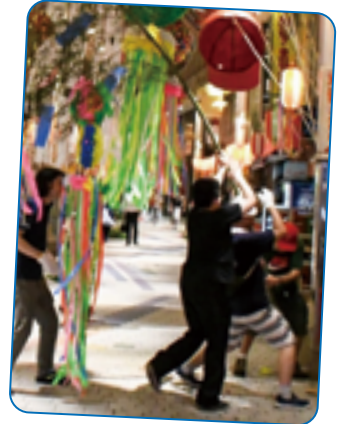
ハリボテ解体中 先ずは紙を剥がします



パッカー車が全てを回収します



撤収と廃棄 思い出が星になる



ちからをあわせて



AI補正